臺灣日日新報
夕刊
八月二十四日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 佐々木
發行所 臺北市 臺灣日日新報社
基隆市旭町（電話七八五） 基隆支局
臺中市錦町（電話三〇七） 臺中支局
臺南市錦町（電話長二〇） 臺南支局
花蓮港街入船町 花蓮港支局
大阪市西區靭南通二丁目 大阪支局
東京市京橋區銀座三丁目（ユタカビルディング内） 東京支局

國民政府赤化

陳獨秀愈よ南京へ

【上海二十四日發同盟】國民政府より減刑釋放された陳獨秀は二十三日午後二時蘇州監獄より出獄し直ちに南京に向つた、南京では蔣介石はじめ要人と會見、時局に關する意見交換を行ふことになつてゐるが時局の進展とともに國民政府は左傾分子の勢力增加し赤化の色彩いよ〳〵濃化し行くものと見られる

人民戰線派も活躍

抗敵後援會を組織

【上海二十四日發同盟】支那人民戰線派の領袖沈鈞儒、章乃器等は最に蘇州監獄より釋放され其後南京に赴き蔣介石はじめ國民政府要人と今後の活動方針に關し協議を遂げ上海に歸來したが、最近各界抗敵後援會を組織し活潑なる活動を開始した同會内には更に戰時經濟委員會なるものが設けられ

一、各種專門人材の調査糾合　一、一般民衆及び各方面の建議意見の聽取　一、各方面の意見と計畫の審査及び關係當局への移牒傳達　一、各方面に亙り各種專門問題の設計　一、各方面の諸問事項への復答等を行ふこととなつたが目下研究に着手してゐる問題は

（イ）上海を中立地區となすは支那側に有利なりや否や　（ロ）資本逃避の防止並に爲替維持策　（ハ）ガソリン節約方策　（ニ）戰時教育方策　（ホ）戰線後方維持策

等の重要問題であり、戰時戰後を通じての支那人民戰線派の活動は時局の將來に影響すること甚大なものがあると見られてゐる、同委員會の委員長は沈鈞儒であるが副主任には過日日本より歸來した郭沫若が就任畫策してゐるのは多大の注目を惹いてゐる

邦人倉庫に放火

（上海二十四日發同盟至急報）支那軍は今朝より浦東の日清汽船倉庫、滿鐵碼頭、大倉の金日倉庫を掠奪後放火したるため午前五時これら倉庫は目下盛んに炎燒中

敵機月明を利し飛來

【上海二十四日發同盟】二十四日午前一時三十分、敵大型機一機は月明を利し上海上空に飛來、小爆にも〇〇に爆擊を試みたが命中せずわが陸戰隊からの射擊に恐ひ狼狽して避走した

紐育タイムス記者が重傷

【上海二十三日發同盟】先施公司前に投下された支那側爆彈のため折柄通行中のニューヨーク・タイムス上海特派員ベリンガム氏は重傷をうけた

今曉より敵軍砲擊開始

【上海二十四日發同盟至急報】二十三日朝來鳴りを鎭めてゐた北停車場附近の敵陣地は二十四日午前零時頃より砲擊を開始し砲擊は虹口中心地帶に集中されつつある

我陸軍の上陸を

國府、虛報と宣傳

人心の動搖を恐れて

【二十四日上海發】二十三日未明帝國陸軍の〇〇附近上陸の報は同日中には既に上海及び南京に傳はり、支那側は黨部及び軍隊をして極力其の虛報なることを宣傳し人心の動搖を防いで居たが事實は如何ともし難く南京中央黨部は既に他に移轉し所在を晦して居る

北支の敗戰に狼狽

（二十四日上海發）南京放送局は上海は勿論河北及び察北方面の支那側が空陸共に斷然優勢にして日本軍を殲滅すること近きにありと全く事實に違つた宣傳をして敗戰を祕し匿して居るが、張家口を我軍に占據された報道はいたく黨部及び將領を刺戟し狼狽を呈して居る

逃避機で逆宣傳

【二十四日香港發】二十三日夕廣東より歸來せるものの談によれば廣東飛行場には三、四十台の飛行機あり中十數台は大型機にして中支の飛行場より辛うじて逃避して居たもので全く戰意なくふら〳〵の飛行機と一緒に借じられて居るが、廣東軍當局は中支が完全に戰鬪機を獲得して飛行機が不用になつたので南支增援に來たものなりと發表して居る

近衛首相參内

【東京二十四日發同盟】近衛首相は二十四日宮中に參内、天皇陛下に拜謁仰付けられ臨時議會召集奏請について委曲上奏御裁可を仰ぎ更に一般政務を奏上種々御下問に奉答御前を退下した

斷乎、我威力を示す

"長期作戰の懸念はない"

杉山陸相が説明

【東京二十四日發同盟】杉山陸相は二十三日の政府と民政、政友兩黨との懇談會席上北支における戰況の報告及び中央軍の北上狀態、これに對し我軍が万全の方策を講じつつある旨を説明した後左の如く帝國政府の決意を闡明した

帝国は可及的速かに事變を終局に導くことを念願としその爲めには從來の如く彼の出づるを待つてはじめて膺つが如き方策は一擲し寧ろ積極的に軍事行動を起して支那をして速かに我に抗すべからざることを自覺せしむることに努める、彼の策する長期作戰に捲込まれる懸念の如きは毫も無いから國民は安心して近き將來の成果を期待されたい

新政權强化を

華北で要望

【天津二十三日發同盟】更生華北に躍り出さんと過般名乘りを擧げた華北青年黨の主義政策を擁護すべく人民自治團及び華北各界反共聯合會等の各種團體は

一、中日共存反ソ防共の實現
一、中日共榮の經濟提携の徹底

等を促進し以て華北政權組織の强化を要望する宣言を二十三日發表した

厦門に廣東軍侵入

【二十四日香港發】厦門附近には二十一日以來廣東軍陸戰隊と侵入し盛んに配備を强化して居る、市當局では兵力を以て治安の維持を計る爲めと稱して居るが事實は却つて市民の不安を增大し各戶門戶を閉ぢ避難民續出し大混亂を起して居る

七度び空襲敢行

南京飛行場を爆破

【上海二十四日發同盟】第三艦隊報道班發表

一、八月廿二日わが海軍〇〇空襲部隊は七度び南京飛行場の空襲を決行闇を縫つて來る敵防空探照燈の照射及び防空砲火の網を冒して爆彈投下を敢行し敵飛行場に多大の損傷を與へたがわれに損傷はなく全機無事歸還せり

二、八月二十三日陸戰隊方面戰況

連日に亙り陸戰隊の再戰苦鬪に敵は多大の損害をうけて既に戰意なきものの如く二十三日夜の戰線は極めて平穩に明けた只彭浦鎭方面よりわが陸戰隊本部を目がけて榴彈砲を打ちかけて來たがわが巨砲の制壓下に暫らくにして沈默せり

三、二十三日朝北部戰線水電路附近でわれに逆襲を試み全滅を受けた部隊は第二師の補充旅なる事捕虜及び戰死者の携帶に依つて判明し既に發表せる通りなるが敵戰死者中には營長（わが大隊長に相當）の死體あり同人が所持せる手紙に依れば同補充旅は七月二十九日既に陝西省より江蘇省鎭江に到着し隊號を隱し服裝を變じて抗日戰線に加はる機會を覗つてゐたものの如くである

先施公司の投下彈

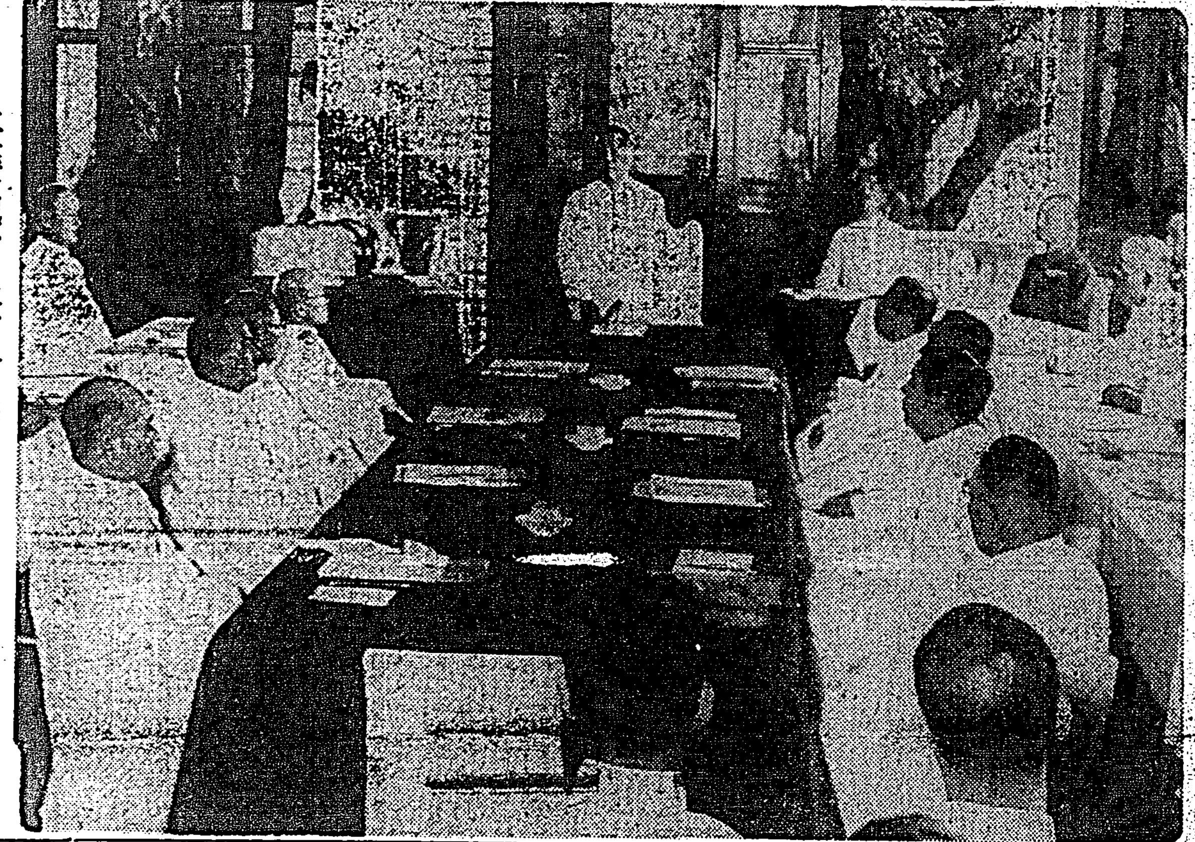
日本軍とは無關係

軍當局で鑑定の結果發表

【上海二十三日發同盟】我が海軍當局は南京路先施公司爆破の原因に就き高空より投下されたる爆彈の炸裂と認定し左の如く發表した

一、本月南京路に投下せられたる爆彈に付き工部局本部において我が海軍爆彈專門家の鑑定する所に依れば本品は彈徑四十乃至四十五糎彈、彈長約一米の旧式鉄鋼爆彈にして後部には輕合金を使用してゐる、白色炸藥を填充しあり重量約二百五十瓩程度のものと想像され彈頭及び後半部に信管が其儘現存し本爆彈は炸裂しあらざるもその破損狀態より高高度より投下されたものと推定さる

二、爆彈の形式、彈底背の文字及び塗色等よりして全然帝國のものにあらざることを確言する



◇…臺灣地方長官會議　けふ總督官邸で開催

廣東民會

香港に殘留

九月上旬臺北へ

【廣東本社特派員香港發】廣東居留民は引揚命令により夫々引揚げを了したが廣東民會は、其殘務を香港にて整理し多分九月上旬ごろ廣東神社の御神體を奉じて台北に再引揚げを行ふ筈であると

臨時議會召集

【東京二十四日發同盟】臨時議會召集に關する詔書は二十四日内閣より上奏御裁可を仰ぎ同日官報號外をもつて左の如く公布された

詔書

朕時局ノ急務ニ關シ議會ノ協贊ヲ要ムモノアリ茲ニ帝國憲法第七條及ビ第四十三條ニ依リ本年九月三日ヲ以テ臨時帝國議會ヲ東京ニ召集シ五日ヲ以テ會期ト爲スヘキコトヲ命ス

御名　御璽

昭和十二年八月二十四日

各國務大臣副署

オ號事件は

紛糾せず

【ワシントン二十三日發同盟】米政府はオーガスタ號事件に關しては亞細亞艦隊司令官ヤーネル提督に一切の處置を一任したが米海軍當局は二十三日左の如く發表した

本日ヤーネル提督よりオーガスタ號事件に關し何等紛糾せる事態の發展は豫期されずとの報告があつた

現役大尉停年を延長

陸軍武官服役令を一部改正

【東京二十三日發同盟】時局に鑑み陸軍では二十三日陸軍武官服役令の一部を改正公布した

【陸軍省發表】今回陸軍武官服役令第三條の規定に依り當分の内大尉にして現役にあるものの現役停限年齡各兵科大尉の現制四十九年を五十年、主計大尉の現制五十年を五十二年に延期せらるることとなつた

右は今次事變に鑑み將校就中少尉候補者出身者に對し御奉公の期間を努めて永からしめんとするものである

人事

▲川村台南州知事　二十四日夜行にて歸任
▲松岡台中州知事　二十四日夜行にて歸任
▲内海高雄州知事　二十四日夜行にて歸任
▲大磐誠三氏（台東廳長）　二十三日來北（日之丸館）
▲高原逸人氏（高雄州内務部長）　二十四日夜行にて歸任
▲新田政樹氏（淺野セメント高雄支店長）　二十三日夜行にて高雄へ

◇…無絃琴…◇

思ひ詰めて來ると、婦人の一念は時に火をも發する程に灼熱して來るものだが、日支事變の擴大化され深化されてゆくにつれ、婦人團體や家庭婦人などの間における銃後美談は數限りなく傳へられる。千人針など迷信だとか不衛生だとか非難もある樣だが、女性の眞心を針の先に籠めて縫うた其の熱誠と眞劍さとは神にも通ずるものと見てよい▲この間、新竹州の片田舍、大湖へ本社の活動寫眞班が、日支事變ニュース映畫を提げて行き、國防婦會と協力、地方民の時局認識に努めたが、同地婦人團の活動振りを見聞して吾社の活寫班も顏負けしたといふ▲何でも大湖の郡守夫人以下、非常な張り切り方で婦人の手で出來る物を月夜に亙つて作り之を賣つては慰問金を集めてゐるが、凡てにおいて其の眞劍味にはすつかり感心させられたといふ▲之はまた一寸風變りな朝鮮半島人の時局美談——京城市内に金某といふ家主がある、或日、出征中の一兵一卒君の留守宅へ家賃請求に行き、初めて主が出征に出てゐる事を知り、"命を御國に捧げてゐる勇士の留守宅の家賃は貰へませんよ、殊に私達は第一線に立てぬ身ですからね"と凱旋まで無家賃と決めたさうだ。

その日その日

○五年前の揚子江岸における敵前上陸を想起する、上海一帶の敵兵掃蕩も、當然に豫想される

○皇軍の實力により上海一帶を事實上中立化するは如何、永久に此地を戰禍より救ふ上にも

○慘たる戰禍を前にして、日本と支那との人道上の歩み振りを見て貰ひたい、まるでスッポン

○國民政府が窮境に陷るに從つて赤の色が增して行く事は必然、日本として心得おくべきこと

○北支では、"安居樂業"の大樂が日に日に芽ぐまれてゆく。國民黨の虐政をよそにして

○民心の委縮は、今の場合に於て特に禁物　伸び〳〵と悠揚迫らざる襟に持久力を養ひたい

○形態上からは、台灣が一番整頓してゐる、之からは其内容充實と底力の培養とがポイント

万全を期せ

けふ緊急地方長官會議にて

小林總督が訓示

日支事變重大化に伴ふ緊急地方長官打合會議は二十四日午前九時より總督官邸にて藤田（台北）赤堀（新竹）松岡（台中）川村（台南）内海（高雄）各州知事に大磐（台東）淑村（花蓮港）林田（澎湖）の三廳長、總督府より小林總督、森岡總務長官以下各部局長及關係課長、伴野高等法院長、伴野同檢察官長、軍部の秦軍參謀長、緒方海軍武官、增岡憲兵隊長等出席の上緊張裡に開催された、劈頭小林總督起つて別項の如き訓示、防衛に關聯する國民防衛の强化充實と治安の維持、民心の安定に留意すると共に諸般の行政に亙り万全の方策を講ずべき旨の訓示を爲し續いて森岡總務長官の熱誠的訓示があり次いで秦軍參謀長の口演に移り出征軍人に對する銃後の熱誠及軍防衛に關聯する官民の眞摯なる國民防衛の活動を多とし最後にこの二つに對する軍の希望を開陳、終つて指示事項に移り午前中に指示事項の説明並に質疑應答あつて終了藤田台北州知事の動議で會議終了後各地方長官打揃つて軍司令部と海軍關係當局を訪問、感謝と決意を表明することを決議し、十二時過一同は總督主催の午餐會に臨んだ

小林總督訓示

日支事變勃發して間も無く各位の會同を求めまして以來約一ケ月になります、其の間各位は能く本官訓示の趣旨を體し管民の治安維持に努めらるるは勿論一般を指導されて大局に於て非常時局に處する皇國臣民に適はしく行動せしめられた御配慮に對して深く感謝の意を表するものであります、各位の熟知せらるる如く今次事變發生以來東亞永遠の平和を所念する我帝國は隱忍自重飽に事件不擴大の方針に則りまして支那の反省を促し極力平和的解決を企圖したのでありますが遺憾ながら支那の誠意は毫も認むるに由なく不法不信の行爲を擅にし事態は益々惡化しつつあるのであります、乃ち我帝國は今や必ずしも事件不擴大の主義に捉はるることなく斷乎として積極的に支那の不法暴戾を膺懲し之が禍根を徹底的に芟除するの已むを得ざるに至つたのであります、近衛首相が新聞記者團に對して發表された時局談は能く這般の消息を闡明に致して居ると思ふのであります、此情勢の下、本島も去る十四日より戰時態勢に移せしめられたのでありますが帝國南方國防の第一線に位し一衣帶水支那に相對して居ります本島に於ては特に軍の防衛に即應して國民防衛の强化充實を圖り極力治安の維持民心の安定に努むるは勿論、更に時局に對應して諸般の行政に亙り万全の方策を講ずるの要あるものと存じます而かも我帝國の牢固たる方針を貫徹するには支那現在の態度に鑑み今後相當の長日月を要することを覺悟せなければならないのであります諸般の施設に能く之を考慮に入れて實施されねばなりませぬ、各位は今後事變の推移に充分なる注意を拂ひ又中央地方の連絡を密にして此の難局に對處せられん事を切望して已まない次第であります

危險を未然に！
食ひすぎ
飲みすぎ
のあとに

腸胃の衰弱と疾患に

ヘルプ

惡疫誘發の因となる下痢腹痛の起らぬ内ヘルプを御服用あれば、危險を輕快に防ぐことができます・ヘルプは下痢腹痛に卽効ある腸胃カタル良藥で、衰弱腸胃の快復力强く、食物の消化と榮養の吸收の促進作用著しく、食慾振起と體力增進の基本劑として愛用家の信頼極めて大です

宮内省　前侍醫　柏村博士創製

この名藥をこんな時にも
●食ひ過ぎた、飲み過ぎたと思ふ時に………
●何となく腹工合がヘンだと思ふ時に………
●大便後、肛門に不快な感じの殘る時に………
●腹がはつて食慾不振の時に………
●下腹膨痛が持續し消著物の身につかぬ時に………

（主効）
飲過・食過・食傷・水傷・寢冷・冷飲時候傷・消化不良等より起る………
くだりはら・はらいた
はきくだし・はらはり
しぶりばら・はらなり
腸カタル・胃カタル

（定價）
二十錢
三十錢
五十錢
一圓
三圓
大六圓

（全國の藥店にあり）

本舖　東京市牛込區神樂坂一丁目　津村敬天堂
振替東京八六四番

我が救恤の手
第三國人にまで及ぶ
武士道精神發露さる

【上海二十四日發本社特電】上海方面に於ける支那軍の暴戻なる行動は同地在住民全般に想像以上の災禍を及ぼしてゐるがその災害は銃砲撃、爆撃又は放火、掠奪等直接の被害許りでなく更に全市は食料品の缺乏に襲はれ無辜の市民達を極度に困窮せしめてゐるので帝國海軍では事變勃發以來膺懲の火蓋を切ると同時に出來る限り之等災害に苦しむ在住市民の救護に努めて來たが、更にこの度特務艦〇〇に食糧、醫療品その他を滿載し上海に特派、二十三日夕上海に到着したがこの救恤の手は唯在住邦人だけに止らず我が武士道精神を發揮して第三國人は勿論のこと支那市民にも等しく差し伸ばされ上海在住各國人は孰れも我が武士道精神を絶讃感謝してゐる

飢餓に倒れる支那人に
在留邦人が食料を與ふ
上海に咲く國際美談

【上海二十四日發同盟】敵正規兵及び便衣隊が放つた楊樹浦方面の火は今日で六日目となつたがなほ火勢衰へる模様なく燃え續けてゐる、焼け出された支那人避難民は休むに家なく、喰ふに食なく僅かばかりの家財を手にしながら旧英租界方面へ雪崩れ込んでゐる、彼等は口々に自國兵の無謀なる租界侵入と放火とを怨んでゐるがこの悲慘なる避難行の途中で空腹のため倒れるものもあるので見るに見兼ねた在留邦人は自分達が着のみ着の儘の避難者であることも忘れて乏しい中から彼等に食料品を頒ち與へてゐる

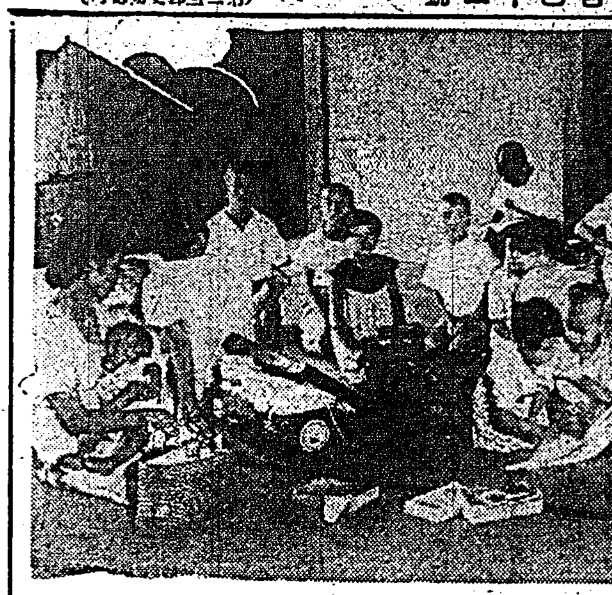
引揚げ民の中に
多數支那人が混る
福建丸入港で係官は一苦勞

【基隆電話】厦門よりの引揚げ最高潮に達し折返し航海の商船福建丸は二十四日午前十時基隆に入港した、引揚民總數六百五十五名内内地人は十九名、航海中台北市永樂町阿氏冬貴の次女林氏歐々（生後九ケ月）が疫痢に罹つて死亡した騒ぎがあつた、内地人十三名は日本人にして、日本人に非ざる言葉も解らぬ歸化人、又本島人中にも多數の支那人が混り込んでゐて整理するのに一苦勞し

係員が 來ると自分は台灣人だと泣き叫び大変な騒ぎを現出した、検疫に時を要すること三時間、内港入りは遂に午後となつたが同船阪岡船長及び博愛醫院醫師村山龍二両氏は語る

厦門出帆間際に邦人三名拉致

第五十四師の廣東軍は數日前より續々厦門側に入り込んで來た鉄甲の武装も物々しく戦意を一杯に漲らし漸次空氣が險惡化した本船出港の二十三日厦門在住邦人で若手の實業家連岡田、上原、宮崎の三君が指定地外の所から本船に乘込まうとした所、突然支那正規軍の一部に發見され高手小手にいましめられ拳銃で毆打される等言語に絶する暴行を受けつつ遂に本隊に連行拉致された、出港間際のこととて詳細を明かにすることが出來なかつたが我方より嚴重抗議する筈であるが次の便船では元氣よく歸つて來るのではないか兎も角心配なことだ、別に支那の飛行機は重爆一機、貧弱な偵察機が二、三機ゐる

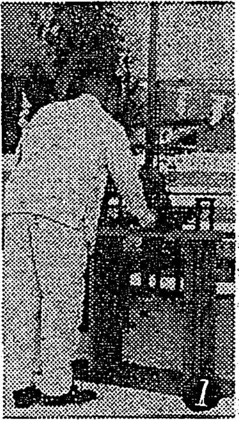


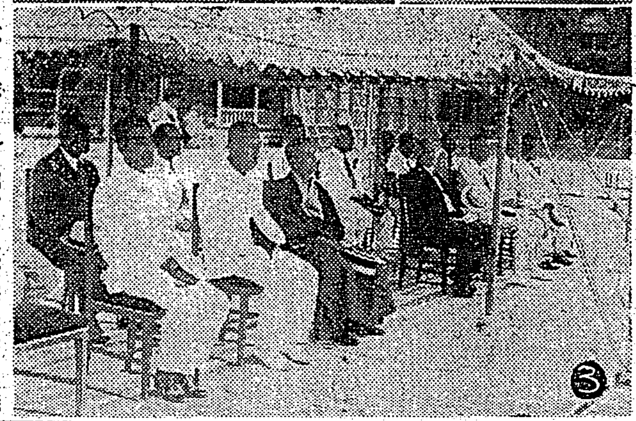
ドンホセ號
基隆に寄港

【基隆電話】二十四日朝マニラのマドリガル會社所有貨物船ドンホセ號（一〇、九〇〇噸）がニューヨークより印蘭経由石炭を滿載してマニラに歸港の途次基隆に寄港した、三年振りの入港で四本マストにアメリカとヒリッピンの兩國國旗を掲げてゐた、基隆としては近頃珍らしい巨船である、船長もこの船は貨物船としては世界で第三番目だ、こんな小さい基隆の港に滿足に入れるかしらと自慢タラタラ語つてゐたが名前はドンホセでも血と砂の赤い體は乘せてゐなかつた

臺北市新廳舍の地鎮祭

大台北市の新廳舍地鎮祭は二十四日午前十時半より樺山町二十九番地の現場にて執行、石井市尹以下市職員關係者、來賓として井手府營繕課長、前田州土木課長、木村、小松氏始め府、州、市會議員多數列席、式は稻荷神社社掌の手にて型の如く嚴かに執行され、永島市營繕課長の鍬入、石井市尹、永島課長、篠原市技師、市議代表安田氏、一般參列者代表井手氏等玉串を奉奠同十一時過ぎ閉式したが、此新廳舍の敷地面積は二千五百二万平方米、廳舍建築面積は三百七十万八千九百二十六平方米、廳舍建築延面積は千百十四万四千三百七平方米、鐵筋コンクリート四階建の堂々たるものである寫眞（1）石井市尹の玉串奉奠（2）永島市營繕課長の鍬入れ（3）來賓





シャム軍艦
高雄に向け出港
朗かな親善をのこし

【基隆電話】豫て基隆入港中であつたシャム國軍艦五隻は豫定を四日も延ばしてゐたが天候も定つたので二十四日午前九時豆砲艦を先頭に盛んな見送りに對し『左様なら』の信號を掲げ高雄に向つて出港した在港中水兵さん達は盛んに愛嬌を振りまきカフエー街の人氣者となり到る處で日暹親善の朗かな風景を呈した、又お土産物を仕入れて小さい艦内を一杯にしてしまつた由でシャムに戀人が待つてゐるとお正月までの陽氣な歸國の旅に上つたのである

廣東軍三千が
厦門に侵入す
臺銀支店は博愛醫院に移る

二十四日台銀厦門支店より本店に入つた情報によると、二十二日夜より廣東軍三千は厦門に侵入し危險甚だしきにつき二十三日午後三時漸くコロンスに引揚げ博愛醫院内にて營業繼續しをれり

集金を横領し
競馬で使ひ果す

【新竹電話】新竹署伊沢、林兩刑事は二十三日未明市内西門町三ノ七九鄭方居（三七）の逮込みを襲ひ同人を署に連行取調べを進めてゐるが鄭は昨年二月以來花園町一六〇製粉業彭阿棟方に雇はれ集金係を受持たされたのを奇貨とし得意先八十餘軒から約一千円の集金を得るやすらかつて中南部の競馬に赴き使ひ果し刷新したのが運の尽き

支那人五百五十名
けふ香港丸で引揚げ

【基隆電話】厦門引揚民收容の最後の折返し船たる商船香港丸は二十四日正午引揚の支那人勞働者、非勞働者併せて五百五十名を乘せ基隆を出港したが大混雑の為め商船係員二名が本船舷上から海中に顚落する等の騒ぎがあつた

東本願寺臺北別院を
引揚げ民に開放
六十餘名が一先づ落ちつく

北支方面の形勢惡化により對岸各地の在留邦人は相次いで引揚を行つてゐるが引揚開始以來、東本願寺台北別院では、引揚邦人歡迎隊を組織し連日基隆埠頭に於て基隆東本願寺と協力して、出迎へや荷物の世話、宿舎斡旋等を行ひ或は台北別院、基隆布教所を開放して休憩所に當てゐる、二十三日着の香港丸だけでも六十餘名の引揚民が同院に一先づ落ちついた、たほ日清戦役直後開設された厦門東本願寺教室も一時閉鎖のやむなきに至り二十三日着の香港丸にて同教室在勤神田開教使も御本尊を奉じて台北別院に引揚げて來た、同院では直ちに本堂に安置、院内在勤神田開教使、引揚げ民一同參列して奉安式を擧げ古川輪番の挨拶を兼ねた法話があつた【寫眞は同院で休息中の引揚邦人と子供たち】

賞與を慰問金に提出
新高號乘組の四氏

去る六月 東久邇宮殿下御來台の際の扈從機新高號を操縦した加賀要助、瀬川貞雄、鈴木識助、森六平氏等は森岡總務長官より與へられた賞與金五十円を二十三日台灣軍慰問金として提出した

中野氏辯護士開業 高等法院上告部判官中野峰夫氏は去る十八月附をもつて退官、台北市に於て弁護士を開業することとなり手續中であつたが二十四日登録、太平町二ノ九七（電話七三二九）に事務所を開設した、同氏は大正十一年より東京地方裁判所、同控訴院に勤務、昭和七年渡台、高等法院覆審部裁判長、上告部判官たる傍ら台北帝大にて民法講座を担當してゐた人である

愛婦臺灣本部
で繃帶巻き

南方の生命線台灣にも銃後の熱誠は益々高潮してゐるが、愛國婦人會台灣本部では慰問袋の作製で相當疲れてゐるにも拘らず更に息もつかず今度は上海北支其他の戦線で傷つき療養中の戦傷者へ繃帶を贈る事になり、二十四日午前九時から赤十字支部三階に小林總督夫人森岡總務長官夫人其他四十五名の會員集合、大村博士の指揮と看護婦十餘名の應援を得てせつせと繃帶巻に餘念のない非常時風景を織り出してゐる、今日一日で太巻千巻、三角巾二百枚を作り上げる豫定ださうだが、之等の製品は陸海軍へ各等分に發送するもので之を第一次の寄贈として今後も續行する事にしてゐると（寫眞は熱誠こめて作業中の右端から）小林總督夫人、戸水遞信部長夫人、森岡總務長官夫人其他）

大田胃散
實質本位
盛んに賣れてる胃腸藥　本舗 東京 太田信義藥房

【あすの天氣】

台北地方	南東の疾風晴時々曇
北部地方	南東の疾風晴時々曇
東部地方	南東の和風曇後晴雨
西部地方	南の和風曇後晴
南部地方	南東の疾風曇後雨

今晩の映画

◆タイゲキ 夜七時半上映
1 台日發声ニユース
2 この親に罪ありや
3 日支事變ニユース
4 ロミオとジユリエット

◆國際館 夜七時半上映
1 台日ニユース
2 青春の海
3 女だけの都

◆芳乃館 夜七時上映
1 黎明の血人
2 旅の唄
3 台日ニユース
3 大毎ニユース
4 さむらひ音頭

◆大世界館 夜七時半上映
1 パラマウントニユース
2 發声漫畫村の鍛冶物語
3 台日日支事變特輯
4 スタート選手
5 台日ニユース
6 暗黒街の弾痕

◆新世界館
1 少年騎馬軍
2 パ社ニユース
3 大當り目途[illegible]
4 忍術太閤記
5 天[illegible]

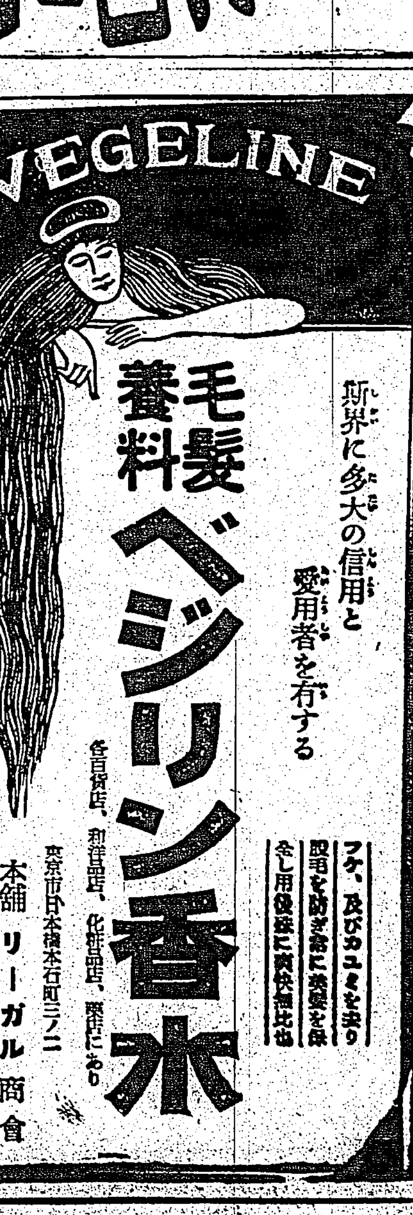
マスタークリーム
バニシング
秋風が吹いたら
日ヤケは流行遅れ
いくら小麥色のお肌がこの夏の流行でも、秋風がたつたら、やはりシロイ方がきれい。お肌の専門滋養薬ラセランの作用で地肌から生々と彈力ある若肌をつくりませう。日ヤケを綺麗に癒して健康な白さとなるに七日とはかゝらない
お化粧下・髭ソリ後にステキ

●父さんは會社へ、僕は學校へ、ノーシンをポケットに

パピリオクリーム
「これまで無かつた」クリームが發明されたのです。悪い石鹸分、悪いリスリンの入つてないフランスのオリーブで作つたバニシングです。
これ迄のクリームの半分量で使つて下さい。のびるから。
A一般用（男小供も）B荒れ性用各60錢
Cファンデーション化粧下80錢・伊東化學研究所
デパート有名店ニ有・東京麻布本村町

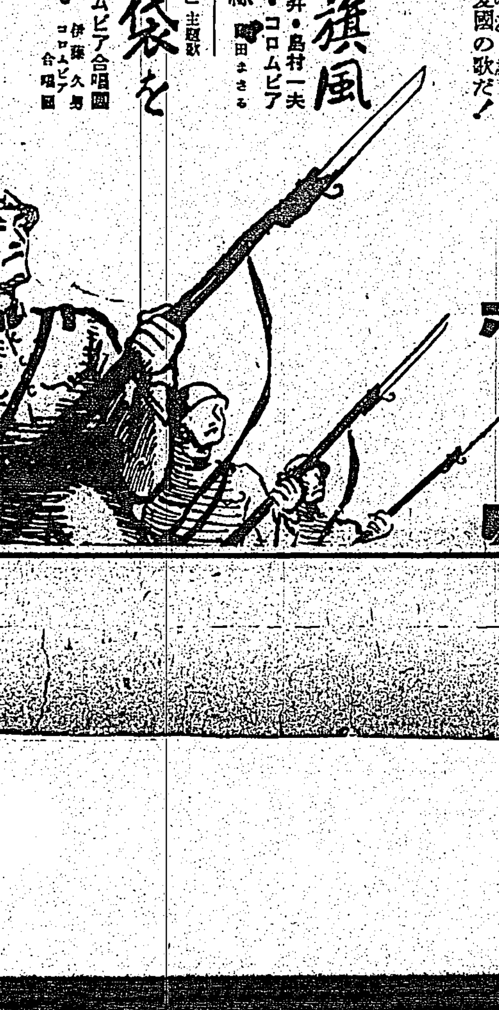
御出産の御準備に――
シッカロール
和光堂

ゴムバンド
スワン
名古屋 丸日商店



VEGELINE
毛髪養料
ベジリン香水
斯界に多大の信用と愛用者を有する
各百貨店、和洋品店、化粧品店、薬店にあり
フケ、及びかゆみを去り脱毛を防ぎ毛に光澤を保ち
冬し用後益々爽快御試用を
東京市日本橋本石町三ノ二
本舗 リーガル商會

肺・肋膜・衰弱にテルミーの食養法
病院醫家採用 全國藥店にあり



愛國歌
北支に蒼空に轟けこの歌！銃後に火花散らす愛國の歌だ！
國境の旗風 霧島昇・島村一夫 ミス・コロムビア
守れ生命線 ［illegible］
松竹大船「さらば戦線へ」主題歌
慰問袋を コロムビア合唱團
彈雨を衝いて コロムビア合唱團
Columbia
コロムビアレコード
元賣發賣 日本蓄音器商會

家庭と婦人

蔣の麾下に嬌笑する武裝の麗人？

女兵訓練の主任は日本女子美術出の何香凝

およそ勇敢なる女性といへば、支那の女兵隊であらう。内乱が勃發し、またあれやこれやの事変が惹起すれば、便衣隊に、義勇兵に、夫人も未亡人も、女学生も一齊に立ち上る當世の支那では"強きもの女なり"なのである

◇

現在蔣介石の麾下にある、女兵隊は約三百名ある。名目は国民黨の婦人黨部員であるが、何んと緑滴したたる様な顔ぶれは、サッパリと刈り込んでしまつて男まさりの五分刈り頭、それにキリッとした軍服軍帽を裝ひ、短かいスカートに草鞋履といふモダン巴御前なのである

◇

當代支那唯一の女傑——宋慶齡(孫文未亡人)が漢口に国民黨婦女訓練所を組織したのは数年前だが、今は故廖仲愷未亡人何香凝が訓練所主任となつて、抗日婦人軍の育成に躍起となつてゐる

何香凝は国民黨中央執行委員會委員といふ重職を占めてゐる極左派の女性だが、宋慶齡とは同性愛と云はれる程の間柄にあり、また日本の東京女子美術学校を卒業しただけに日本通でもある

◇

国民黨が婦人黨員を武裝し所謂女兵として重い役割を與へたについては過去に華々しい功績があつた。数年前国民軍が江西省内で反蔣派孫傳芳軍に對峙してゐた。孫傳芳の麾下第七混成旅長楊振東が、江西省の西北境に近い武寧の守備に向つた。ところが武寧の住民が楊振東部隊の入城を歓迎してゐる間に突如伏兵四方に起り楊將軍はこの奇襲にすつかり慌ててしまつた。伏兵はナント女の兵隊なのだ。楊振東の部下は敗れた。當時国民革命軍に參加してゐた女子義勇兵の壮烈な戦功として、蔣介石の頭の中には今猶コビリ付いてゐる

◇

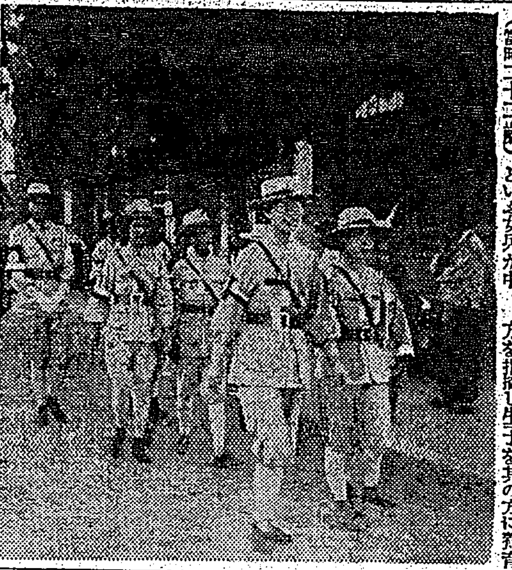
武裝した女子共産黨員——これ又支那の強きもの"赤い女兵隊"でなければならない。女子共産黨員は現在湖北、湖南、江西、河南四川、福建、廣東、廣西といつた所に散在してゐるが、その数は十数万と云はれる。その中一千人餘りの部下をもつ女將軍に蔡振賜といふのがゐる。又共産軍の軍長である賀龍の娘——仙姑、香姑の姉妹は、それ〴〵部隊長の地位にある

◇

曾て共産女子青年團長邱寶秀(當時二十二歳)といふ女兵が中央軍の共産軍討伐の際第四十三師の配下に逮捕された事があつた。その時の女兵の告白によると次の様な珍無類の軍規が女兵どもに課せられてゐたといふ。曰く——

(一)十六歳乃至二十三歳を以て女子黨員たること
(二)姙婦は黨員たるを許さず
(三)團員たるものは恐怖羞恥心をもつてはならぬ
(四)隨所で戀愛を談ずべからず
(五)結婚は團長の許可を受くべし
(六)出産の場合生子の父親が誰であるか判明し難き時は自ら好む方を指摘し生子を其の方に養育さすべし

女兵隊また辛き哉である。



【寫眞は夏向の麥藁帽子を冠つた女兵士】

身の上相談

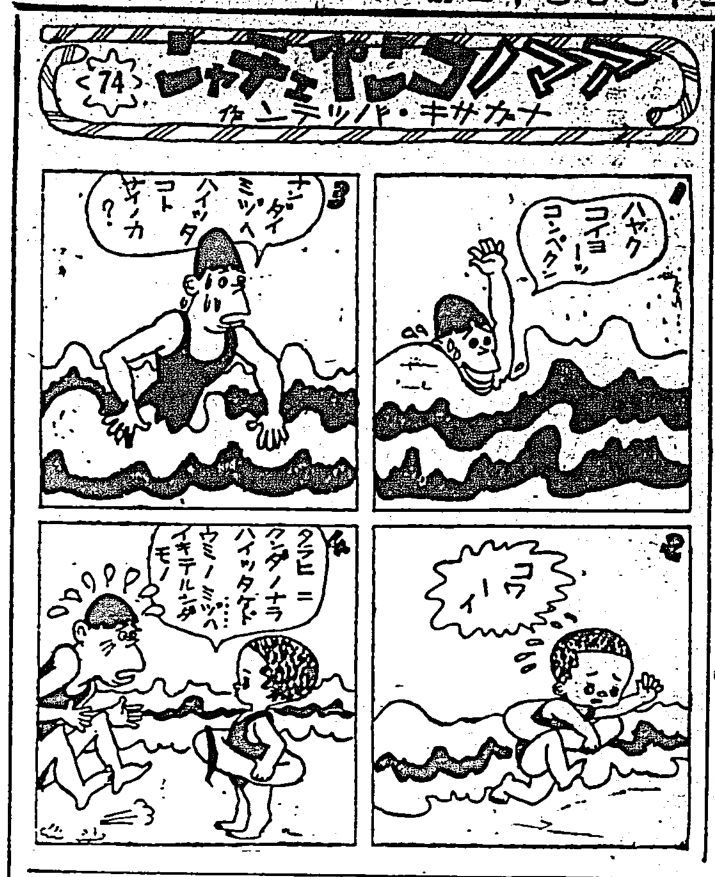
相談相手もなく思案に餘る精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛御申込み下さい。電話や面會は斷ります。

支那籍青年を解雇すべきか

問　私の會社に支那籍の社員が一人をります。彼は台湾で生れ公学校を經て州立の商業学校を卒業した當年二十二歳の者です。昭和十年四月卒業直後私の會社に採用し爾來勤勉に職務に從ひ今や模範社員として將來を嘱望せられてゐる者です。彼は本島人中には一寸見られぬ程の日本精神の把持者で帝国の厚き御庇護を每も感謝し学校で教へられた国史を基として皇国精神の體得に努め、同僚の本島人社員などにいつも皇国精神の本義を語り皇恩に報い奉るべきことを力説してをり敬神の念にも富んでゐます。最近突發した日支事變に就ても支那の不法不信亡恩を極度に憤慨し申訳なしとしよげてゐる態度は誠に同情に値するものがあります然し日増に悪化して來た支那の態度は遂に彼をして謝罪を決意せしめたらしく昨日突如辭職願を出しました。其の理由とする所は單に謹慎の為といふのでありますが、どうも一足飛んだ考へ方のやうにも思はれ辭表は受理すべき限りに非ずとのやうにも考へられるのですけれど、又他の觀點よりすれば受理すべきもののやうにも思はれ今會社としては可否の決定に迷つてゐる次第です。會社として執るべき態度を御相談申上げます。(台北北原)

辭表は保留すべきでせう

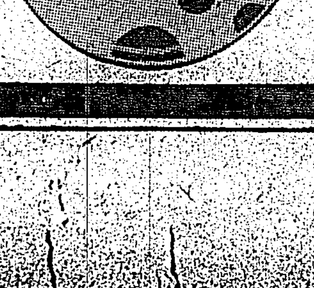
答　事變が生むであらうと豫想せられる事情事態の一つであつて當事者辭事者としてお迷ひになるのも一應無理ないことと存じます。然し帝国の大方針は度々声明せられてゐる通り、侮日抗日といふが如き無軌道極まるスローガンのもとに團結して飽くなき不法不信を續ける所の支那為政並に軍閥當路者の膺懲にあつて一般平和的民衆を敵とするものでない事は明らかであります。なるが故にこそ事變現地にたてさへ一般人民は安んじて其の職に從ふやうに布告が發せられてをります。日本内地居住の彼の国人も誤れる愛国業者の手先となるとか徒らに帝国の方針を曲解し反感を抱くとかして不逞の所行をやるといふのでない限り充分な保護が加へられてゐる。本島は地域の割合に支那人の在留する者が多く特殊の事情におかれてあるとはいへ帝国の大方針に違ひあるわけのものでありません。わけて貴社某支那籍青年社員の如き、この地に生れ帝国の教育をうけて公立市等實業学校迄も卒へ、お言葉の如く皇国精神の把持に努め職務にも熱心で將來望を嘱せられてゐるといふ人物でしたら、さういふ者を迫害するどころか安んじて生活を樂しますべきがお互ひ帝国臣民たる者の大態度でなければならぬと存じます。故国支那の態度に對する自覺の念にたへず謹慎の為辭職を願ひ出すといふ事は其の心情は酌むべきも、それが支那に赴いてその国論を反省せしむべき活躍でもするといふのなら格別、さもなければ一片の興奮にかられた行為は抑止し職務に從事せしむべきだと思ひます。然し国民精神といひ国體信仰といひ其の體得は形の上ばかりで判るものでない事は勿論ですから、此の際役青年者流の口頭やジエスチユアーにまどはされて過當の信を買はれないやうにすることもお互ひ充分警戒しなければならぬことと存じます。何れにせよ辭表は保留して職に從はしめおき慎重に各情勢を觀察するがよいと存じます情勢の進展によつては機會を得て一應憲兵隊あたりの御意見をも伺つてみておくのが安心ではありませんか。(係)



〈74〉
ナカサキ・ドノツテン作
1
ハヤク
コイヨーッ
コンペクン
コワーイ
3
ナンダイ
ミツヘ
ハイッタ
コト
ナイノカ？
4
タラヒニ
クダノナラ
ハイッタケド……
ウミノミツヘ
イキテルンダ
モノ

雜誌紹介

▲新女苑(九月號)　若き女性の教養雜誌として益々洗練されて來た先づ「現在の戀愛を語る座談會」が今月の呼物であらう。片岡鐵兵丹羽文雄、谷川徹三、萩原朔太郎阿部知二、吉川和子諸氏が火花散らして戀愛論を交してゐる、菊池寛氏の「戀愛に聰明なれ」は、戀愛についてのしつかりした態度と認識の有無が、女性一生の幸不幸の岐れ路であると説いて女性に警告を與へた論文。其他特輯物として「日本留学の中国女性の死」武藤貞一氏の「日本は何故戰ふか」等がある。何時も稿目新しくものに、世界大戰のフランスの勇士達が戰死の前に書いた手紙を集めた「最後の手紙」がある。妻や戀人、或は母に弟に宛てられた幾つかの手紙は、實際涙なくしては讀めないものである(特價〇・五〇、東京・京橋・實業之日本社)



ウテナ バニシング(雪印)クリーム

美肌を培ふ國產最高の純質無脂肪性整肌料！

過度の陽焼け潮焼けを解消して白色くする！

☆——過度に陽焼け、潮焼けしたお肌は決して見よいものではありません！一日も早く直しませう………。ウテナバニシングは乳化が完全ですからサラリとお肌の深部迄とけ込み、皮下の黒色素を除去して悪く焼けたお肌を色白の美しさに致します。而もこれからの強烈な紫外線から完全にお肌を護り、氣孔をふさぐ餘分の脂肪を除いてニキビ吹出物の原因を解消し、肌理の細い滑かな若肌を培ひます………淡化粧下に、髭剃り後に、肌アレ防止に理想的整肌料です！

正價・三五錢
・六五錢

汗や脂肪に崩れず一日中新鮮な美しさを保つ！

☆——夏は暑さのため汗・脂肪の分泌が酷く、折角のお化粧も醜く崩れがちです——ウテナ粉白粉は粒子に獨自の工夫が施されてゐますからノビが自然で、ツキが素晴しく、強力な吸着がありますから眞夏の暑い日盛りにも、お化粧崩れを防ぎ一日中つけたてのやうな美しさを保ちます。其の上東洋人のお肌にしつくりした粒子度と、高い明澄度はムラのない鮮麗なお化粧映えを保證致します………。

お化粧を立體的にする八色

●肌色　●ナチユレル
●白色　●ブルン
●健康色　●オークル一號
●濃肌色　●オークル二號

正價・三〇錢
・五五錢

ウテナ粉白粉

UTENA FACE POWDER FLESH

夏に相應しい爽快な淡化粧法！

☆——夏のお化粧は他目にも御自分にも涼しい淡化粧をおすゝめ致します………先づ洗顔後はウテナバニシングクリームをお肌に擦り込んで、地肌をよく整へることが大切です。次に御自分の肌に適する好みの色の粉を選んでパフにたつぷりつけ、輕く叩くやうにしてつけてゆき、別の綺麗なパフで浮いてゐる粉を落します。最後にウテナ化粧水の少量を掌にとり、その一寸した濕り氣で粉を上から押へて置きます。これだけの手間で汗、脂肪に絶對に崩れない、夏に相應しい清新な淡化粧が出來ます。

美容相談部を御利用下さい

お化粧一般は美容家マヤ・片岡先生、皮膚衛生は慈惠大學皮膚科の藤田裕博士が親切丁寧に御指導下さいます。質問券はウテナ化粧品の能書の末尾にあります。

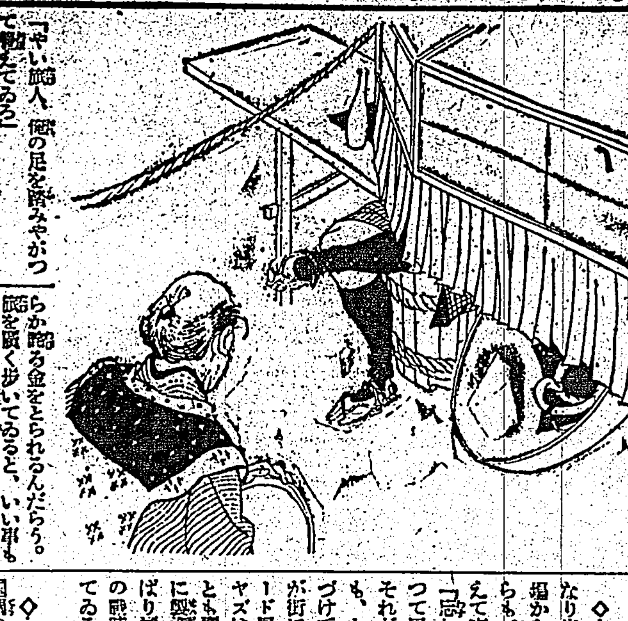
ウテナ化粧料本舗　株式會社　久保政吉商店

國定忠次（35）

長谷川伸作
岩田專太郎畫

雨の大原（三）

その時、水油屋の表へ、五六人の氣配がして、手荒く表障子が開いて、
「やいやい又こんな処で油賣つてやがる、鉄坊主が寺を出たといふのに何のザマだ。一體、何しにけふここへ來てゐると思つてやがる」
世間の拂ける三文奴だ
角顔の四十がらみ、眼のぎよろりとした、親分らしい男が口汚なく叱つた。
忠次郎に向かつてゐた男は、一縮りもなく首をすくめ、
「へえ、今行きます。おい行かう」
と、連れを促した。連れは促がされるより先に、狐鼠々々と親分の前へ行き、二ッ三ッ、頭をさげてゐる。
「さあ早くこい來い」
親分はじめ一同、どやどやと立去る後から、忠次郎に物々しく一瞥を與へた彼の男が、
「やい旅人、俺の足を踏みやがつて默えてゐる」
「あれは足だつたか、俺は畚臺を踏んだとばかり思つてゐた」
「あんな畚臺があるか」
「さうだ、畚臺ならもうちッと硬い」
「何をいつてやがるんでえ」
よいと、外へ出て行つた。
「ちえッ、障子を開放しにして行きやがつた。とッさん、今の奴らは錢を拂はなかつたやうだが、拂つたのか」
おやぢは表の障子を閉めてから苦笑ひをして、
「いえあなた、いつ來ても倒されますのでれ、私共のやうな貧乏者は大迷惑で困ります」
「どこへ行つても、あゝいふ手合がゐるんだから厭になつちまふ。とつさん、もう一本つけてくれに」
「へえ。おいお梅一本だよ」
ここの家は、かみさんが酌婦を務つてゐる。
「もし」
「えゝ？」
「餘計なことを申すやうですが。今そこの処から錢を出した男は、彌次兵衛さんといつて、鈎頭の荒い親分さんで」
「貫禄の男がれ、ぷうむ」
「ここの処にゐた二人とも、彌次兵衛さんの子分で、默つてゐた方の男は乱竹といひまして、お客さんに喧嘩を賣つた方はコンコン留といふ男で、二人とも手におへません」
「さうかい、なあとッさん、俺みてえな若僧がこんな事をいふのは可笑しいか知れねえが、何処へ行つてもあゝいふ奴に出會ふんだ、なあ、とッさん、行く先々で、威張りくさつたやうにお役を笠に飲み食ひはまだしも、附け届け次第で、負ける公事が勝つたり、悪いことをした奴に、お咎めがなかつたりを、俺はこの眼でどのくらゐ見てきたか知れねえんだ、今もよ、又ここで、いつては悪いがさうたいした器量でねえ居酒屋を飲み倒し、食ひ倒し、そこへひよいとへえつて來た客には喧嘩を吹ッかける、あれぢや稼業の妨げをしに來てゐるんだ。俺はこんな渡世の者だからぽンぽン云つてやつたが堅氣だつたらさうゆかねえ、幾何はいくらか踏る金をとられるんだらう。旅を覗く歩いてゐると、いい事も見るが悪い事を見る方が多い」
「さうでご座いますか、私共は又この界隈だけ、あゝいふ奴がゐるのだと思つてゐましたのに」
「何、さうぢやねえ。俺が歩いてきた処では、その土地に威張りとした親分がゐると居ねえでは大きな違ひさ。この界隈には良い親分がゐねえんだらう」
「もしお客さん。今の奴等はたいした男ではございませんが、彌次兵衛さんは怖うございます。決して追立てる訳ではございませんが、ここに永居をなすつてゐてはいけますまい」
「御親切に有難え。見ず知らずの俺にさういつてくれるとッさん、有難え、全く有難え。俺はね、上州の者で、百姓の子だが、村の奴ら等の横暴に腹が立つて耐らねえ、それが旅へ出てみると、赤の他人が思ひも寄らねえ親切をしてくれる」
「おやッ、たうとう始まつたらしい」
「えつ？」



檢閲早くも四十五種　巷に溢る軍國調

レコード、映畫界アレグロの變調

◇…日支間で戰鬪が開始されて以來、全國の津々浦々、出征兵士を送る日の丸の旗に軍國調はいやが上にも昂揚されて行く、あの街この街に爆發する萬歲の声、非常時日本の心を緊きしめて若い男女の氣持も戰時體制へのかけ足だ、それだけに從來甘い氣持を巧に表現して商品とするレコード會社は先づ頭を上げ出した

……○……

◇…永定河畔の戰鬪が愈々激しくなり出してからと云ふものは盛り場からも、青い灯、赤い灯の影からもベッタリ甘いメロデーが聞えて來なくなつた、うつかり…「忘れちやいやよ……」などと歌つて居ようものなら挨られさうだそれだから喫茶店でもカフエーでも、かういつた甘いレコードは片づけてしまつて軍歌調のレコードが街に迸流し出した、どこのレコード屋を尋ねても甘い歌謡曲やジヤズは殆ど手持ちになつて、ちつとも賣れない、製造會社でも大量に製造した流行歌レコードがさつぱり賣れない所へもつて來て二割の戰時原税であるから悲鳴を擧げてゐる有様だ

……○……

◇…しかし、又これと反對に軍國調のものならなんでも賣れるといふので、甘いものの製造を中止して、この頃ではかうしたレコードが盛行つて來た、内務省レコード檢閲で調べて見ると北支事變以來この軍國レコードであるが、よくもこんなに名前のつけようがあるものと思ふ程あり、その數實に四十五、勿論内容は粗製濫造の範圍を出でず、感心せしめられるものは一つもないが、兎に角心を煽つたメロデーが買はれて居る様だ、ダンス場までがかうした軍國調で塗りつぶされ、水兵服まがひのドレス全盛と云つた有様で、バンドも亦勇壯或は悲壯な軍歌調にお客の氣持を沸き立たせてゐる

……○……

◇…又一方映畫は、映畫檢閲台帳より拾つて見ると、輸入ものは為替管理の強化で多少影響しては居るが、各會社では手持ちの戰爭映畫をどしどし出して居る、又この戰爭映畫なら例へ古いものでもお客にうけが良いと云ふから會社側でも資本いらずで稼げると云ふのでこの所ほくほくものだ

◇…殊にニュース映畫と來たらどの館でも超滿員と云ふので『事變のお蔭で借金拂が出來ました』と云ふ館主も相當ある、從つて製作會社でもこれ又事變をテーマとしたものが増加して來た

……○……

◇…映畫はレコードと異なつて製作は嚴重でないから軍事映畫氾濫とまではゆかないが、それでも次の如きものが目下上映人氣を呼んでゐる

『國則の風雲』『進め皇軍』『勢民なる支那』『新國家選』『正義日本』『さらば戰線へ』『銃後に贈る温情の花』『新版万葉令』等で、これは勿論その時の人氣に投ずる為め一時的な作品であり、極めて安ッぽいものではあるが、それでも各館滿員の有様であるから面白い

然し、一面から考へて、非常時日本の氣分を漂はせたものなら批評ぬきにこれを見、これを聞くと云ふ愛國心は、そこに日本人らしいたのもしさがあるわけだ（在京一記者）

話のたね

百七十年の長壽を保つた象

ロンドンのサウス・ケンシングトンの自然博物館のガイ・ドールマン氏は最近アジア産の象で百七十年の壽命を保つたといふ例をあげてゐる。問題の象は一五六六年コロムボで包圍されて捕はれる前既に成年に達してゐたといふことである。『オルテラ』といふこの象は大きさからいつても、力からいつても悧口さからいつても、一般と勝つてゐるが、約一世紀半の間オランダの征服者の下に生きて來たのである、ドールマン氏はかういふ場合は『極めて驚くべき』であるとしてゐる、象の壽命はざつと齒によつて數へられるが嘗てオルテラのやうに長齡を保つた確かな例はないのである。

金の博物館

四千年の時代にわたる三千種以上の金を集めて展覧してゐる金の博物館がベルリンの西にある町クロスター・コーリンに近く開かれる筈である。この金を蒐集したのはベルリン美術館の前の顧問ゲオルグ・ヴイネック氏である、この博物館はかういふ種類のものでは最大のものである、ヴイネックは少年時代から色んな型の金を切手と交換したりして集め始めたのであつた、後ハムブルグで事業に從事するやうになつてからは入港する船の水夫たちと接觸して金を蒐集した。彼の蒐集品中目星いものはニューギニアで使はれた犬の齒を始め大戰前モハメダン、スダンの各地で使はれたビスマークの肖像をすかしにしたレター・ペーパー、北アメリカからの毛皮の金、コンゴーの或る地方からの眞鍮の針金で出來てる金、革や硝子や磁器で作られた金などがある、また一九二三年インフレーション時代ドイツで造られた金も集められてゐる。

抗日の正體

時局を斯くも重大化せしめた責任は一に支那にあること言ふまでもない、彼の暴戻は寔に憎みても憎みても餘りがあるが彼の澎湃たる抗日侮日思想の根源も之をただせば、中野江漢氏が雄弁九月號の『執拗なる支那の抗日侮日』で説いてゐる通り蔣介石政權の『排日教育』にあるのだ

中野氏は同文中にて、支那の小學教科書の所謂『國恥讀本』の内容を飜訳して載せてゐるが、如何に悪辣なる手段で、愚昧なる支那の民衆に排日思想を煽つたかが判るのである。時節柄、見逃せぬ讀物である。雄弁此號は『北支事變大特輯』と銘打つて、右の外に、『世界の殘酷支那』『戰爭と國家總動員』『抗日支那の巨頭』『空襲の脅威と防空の心得』『北支事變と列強の動向』等々それぞれの權威者の執筆になる國民的讀物が豐富に載つてゐる

メガホン塔

▲南八七九三六（内胆）の自轉車を二日前から保管してゐます（太平町三丁目治安室）▲ニュース映畫會の際蟇口、女持洋傘、水筒眼鏡サック、鐵メガネ遺失の方はお出で下さい（公會堂事務所）▲現下の戰時ニュースがウルサイ様な者は耳に泥でもつめたらどうです（文、一、近、生）▲二十三日午前十時半ごろ北門町郵便局で名前入傘間違へた方御屆け下さい（北門町七山之口）▲二人の學生さんに厚く御禮申上げます（有村）▲新竹南寮間の某自動車屋の切符發賣所員や運轉手の方々よ女客に無禮な言葉や悪戯はやめて下さい（一乘客）▲東門市場横の二階建の下宿人よ若い女性にふざけないで下さい（被害者）

潮汐（廿五日）

	滿潮 前	滿潮 後	干潮 前	干潮 後
基隆	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
淡水	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

カナ文字ニュース

△ワガ陸軍ハ 海軍ト ケフリヨクノ 下ニ 上海デ 二十三日 敵前上陸ヲ シマシタ

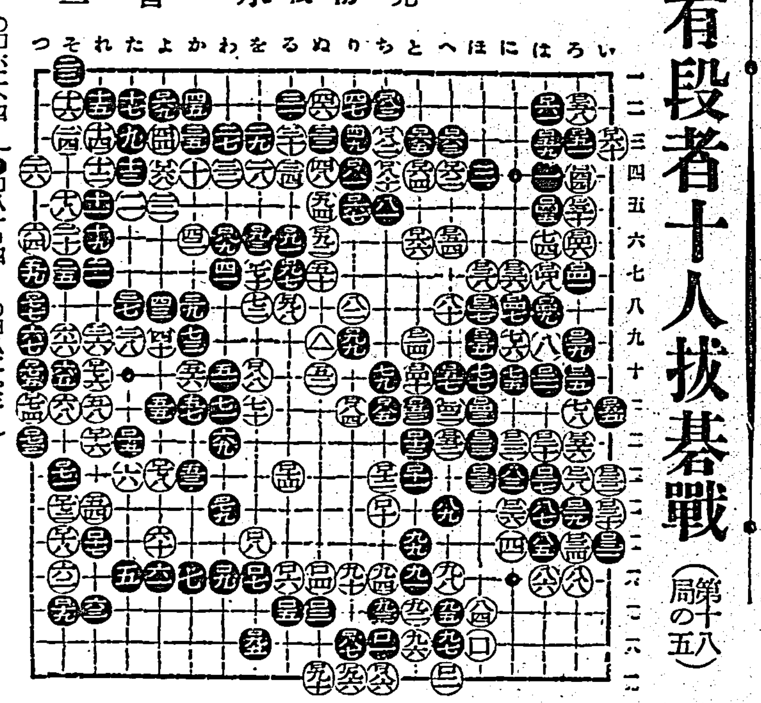
△ワガ海軍ノ 航空部隊ノ 四機ハ 敵ノ飛行機二十九機ト 二十三日朝 九時ゴロ サウレツナ 空中戰ヲ オコナヒ 九機ヲ ウチオトシ 一機ニ ソンガイヲ アタヘマシタノデ ソノタノ 敵機ハ ニゲテ シマヒマシタ ワガ四機ハ 無事 カヘツテキマシタ

全島有段者十人拔碁戰（第十八局の五）

本社主催

安達氏一目勝

三段格　安達久三
先　初段　水喜三



●□六一は二　●□六三へ三　●□六五と三　●□六七り五　●□六九よ二　●□七一そ一三　●□七三つ一二　●□七五つ一〇　●□七七つ八　●□七九わ一四

○□六二へ四　○□六四と四　○□六六と六　○□六八よ四　○□七〇を七　○□七二そ一四　○□七四つ一一　○□七六れ一〇　○□七八よ一三　○□八〇ち四

●□八一り四　●□八三ち二　●□八五ち一一　●□八七り一八　●□八九わ六　●□九一る六　●□九三を一八　●□九五を七　●□九七る七　●□九九り九

○□八二ち三　○□八四り一一　○□八六ち一九　○□八八を一〇　○□九〇ぬ一九　○□九二ぬ六　○□九四ぬ五　○□九六り一九　○□九八る八　△ぬ九

評解　評判員　鷲頭信恭

白□六六は『ち四』に出で『り四』の時『り五』に切りて何等差支へあるを見ず大局の如き細碁にありては此切方んど勝敗に關せずや白の為め痛惜に堪へず黒□七一以下□七九までの着手は寧ろ打たざるを可とせん黒□九五段る〳〵□九六に打ちて何等支障なかるべし

商況（二十四日）

正米

	當限	中限	先限
寄	九、三八	九、三五	九、三五
止	九、三六	九、四二	九、三六
高	九、三九	九、四二	九、三八
安	九、三六	九、三二	九、三五
	四八車	三〇三車	八一車

▲一期蓬萊米　▲一期丸糯米 各限不申　▲一期蓬萊米 前場 各限不申　▲一期丸糯米 各限不申

大阪期米前場

東京期米前場

神戸期米前場

大阪短期前場（單位十錢）

大阪長期前場

東京短期前場（單位千錢）

東京長期前場

東京銀行實株

紐育株式

東京國債前場

外國爲替相場

神戸對外爲替前場

シカゴ小麥

大連特産前場

神戸豆粕前場

玖馬砂糖

紐育砂糖

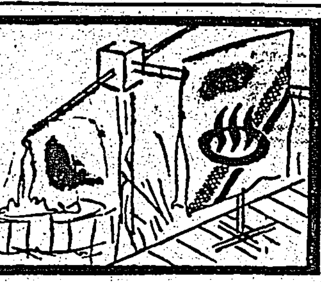
倫敦砂糖

大阪砂糖清算前場

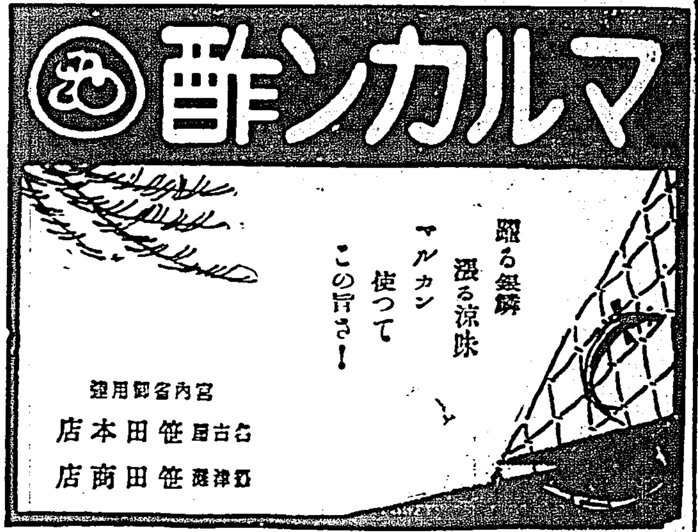
臺日案內

書籍　最近支那大地圖（價七十錢郵料三錢）臺北榮町一 振替臺北二 新高堂書店
醫院　性病科 永吉病院 電話二六五〇番 新起町一
樂器　モンタノギター特價五圓より 各國 臺北市本町二丁目 大石樂器店
寫眞　カメラ中古品高價買入 臺北市京町一 南光寫眞機店
時計眼鏡　メガネ專門は和田 臺北本局前酒保通り 電六六五〇番
料理屋　生そば 辨金 壽司 京町店 電六四〇九番
金融　鰻丼・一人前 參拾錢 榮町一丁目 電四四一二番 銀水
電話金融（賣買）商品券 債券買入 榮町一（電式〇四八）旭屋支店
藥種商　喘息にはワンカ 飲んで直ぐ効く 臺北市榮町四ノ一二 森田
淋病には黒燒 あけびの黒燒 臺北大正町六條 臺灣藥化學研究所
雜件　最新流行基調色ネクタイ荷揃 村井
御待兼ねの婦人絹長靴下 村井
ボストンバック旅行鞄品揃 村井
パラソル 海水着・二割引 村井
風味の良い平戸の摺味噌
純無煙炭と各種燃料 卸小賣 東門市場前 カネモ商會 電六四三四
運命透視 自强透視易學 支那正統易學 臺北市川端町 伊東敬峯

秋のタネ・新荷着 臺北京町 電二五五〇 ヤマト種苗園
疊上敷ゴザ（卸小賣）臺北市新起町二 田村商店 呼電六四八八
防衞團服及壯丁團服 輕便安價 臺北日新町 電四〇七九 林瑞記商行
燈火管制用黑幕 絕對に光が漏れぬ 臺北日新町 電四〇七九 林瑞記商行
防水雨具 臺北市日新町二 電話四〇七九番 大衆向株式會社 林瑞記商行
旭印靴クリーム 臺北兒玉町 電五〇五九番 旭洋行
麻 ドンゴロス袋 セメント紙袋（高價買入）◎相場表呈◎ 大阪市西成區長橋通一丁目八番地 電話大阪五二九〇 振替大阪八三一七九 三共商會

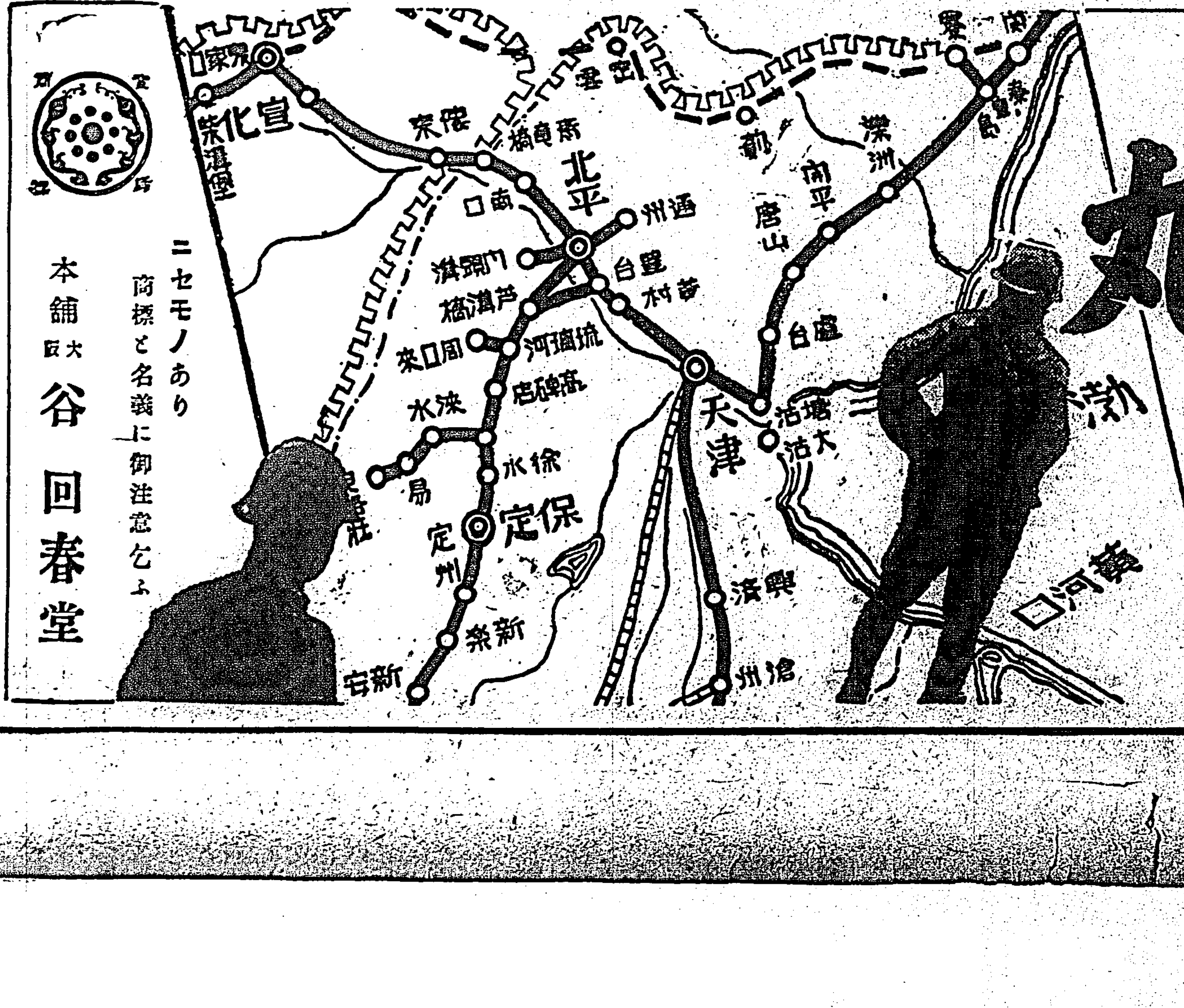


ハート美人
浴塵
離れても……離れられぬ
家離れても離されぬ……は
姉妹品 シルバーハート ホワイトハート
御近所の藥店でお求め下さい



マルカン酢
躍る銀鱗 溢る涼味 マルカン使つてこの旨さ！
宮内省御用達
名古屋 笹田本店
攝津 笹田商店

武田發賣
涼 打水！ 風鈴！ ノルモの效め！
胸やけ・キミツ・胃痛に
ノルモザン錠
制酸と鎭痛 胃酸過多の治療



ニセモノあり 商標と名義に御注意乞ふ
本舗 大阪 谷回春堂

下痢腹痛健胃整腸劑
健胃固腸丸

光榮ある證據
昨夜の飲過ぎ食過ぎが祟つて朝からこれで何回目かの下痢だ——しぶり腹だ——と云ふ様な苦しさ不愉快さを一夏に一日位は經驗する方が少なくないでせう
そんな時に思ひ出して服んで下さるのが健胃固腸丸ださうです
ケロリと癒つたアノ時の晴々しさ嬉しさが本劑への御信頼となつた光榮ある證據です
殊に北支や滿洲では飲料水が非常に悪いので風土を異にする日本人は下痢や腹痛に苦しめられます此際護身藥として本劑の御携帶を御奬めします
價 貳拾錢 參拾五錢 五拾錢 壹圓

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁
編輯兼發行人　佐々木　齋
臺北市京町四丁目廿二番地
發行所　臺灣日日新報社
定價　紙代　一部六錢・一ヶ月前金壹圓五拾錢
三ヶ月同金四圓貳拾錢・六ヶ月同金八圓・壹ヶ年同金拾五圓也
日本國內及支那送料不要
廣告料　普通一行十五字詰　壹圓　特別一行同　壹圓五拾錢　記事欄內一行同　貳圓
振替口座臺灣一〇番　私書函臺北三番
電話　代表番號五八〇一　廣告用五八〇二　編輯用二二〇五三　運動具二四八三　二一二六　電信略號「タヒ」

平津の地は殷々たる砲聲と銃火の坩堝だ！
我誌の特ダネ
現地報告こそは生々しき戰場の香ひを傳へて全日本を震撼させる！

★北平籠城記（在北平）原勝
★戰禍の北支雜感（在天津）吉川英治
★戰亂の北支を行く（在天津）山本實彥
★大沽砲擊から天津へ（在天津）長谷川一郎
★北支の經濟的地位（在大連）大上末廣
★事變と國際關係（在大連）田中九一
★上海漫語（在上海）內山完造

改造

特價壹圓

改造社發行　東京芝區新橋七ノ一〇四八

現地報告第二誌、空便にて二十六日正午入手。
本誌は時局の重大性とホット・ニュースの
貫徹さを想ひ、これが校正を敢行した。
全國讀者諸君刮目して待たれよ!!

明朝一齊發賣

新しきロシア　ヴイルドラツク
北支コミンテルン細胞……平竹傳三
ソ聯の科學について……林　錄
コーカサスの山越え……鈴木舜一
南進日本の現狀……饒平名智太郎
支那の戰爭秘話…中野江漢
大魚談叢…三浦定之助
科學者と發明家…石原純
米國陸上軍の威力…大島謙吉
ゲーテの家とシルレルの家……清野謙次
戰爭漫語…水野廣德

日支事變に對する宣言　蔣介石
★大陸戰略論……武藤貞一
★上海事變は何處へ行くか…下條雄三

戰時經濟論　猪俣津南雄

事變と陸軍異同……西鄉鋼作
板垣と磯谷……三島康夫
新國策機關の解剖……木下半治
大西鄉と銅像……安藤照

戰爭と民衆　青野季吉　木村禧八郎　吉本明光

俗物的文藝觀……宇野浩二
「夜や秋や」日記……吉田絃二郎
巡禮……島崎藤村

抗日支那の經濟力…岡崎三郎

事變の感想
向坂逸郎・山川均
中野重治・岡田宗司
下村海南・河部眞之助
鈴木安藏・杉森孝次郎
水野廣德・鈴木茂三郎
津村秀松・蘇原明太郎
本田喜代治

創作　村山知義　德田秋聲　池田小菊
隨想　辰野隆　新村出
詩　山之口貘　高橋新吉

日支事變と現下の日本

★飢ゆる日本…大森義太郎
★日本の國際的地位…伊藤正德
★擧國一致體制と國民生活…戶坂潤
★重壓下の財政經濟の動向…鈴木茂三郎
★事變下の國內政局…寺池淨

暗い野營の天幕の中で開けて喜ぶ笑顏を想ひ慰問袋に一冊入れた銃後の赤誠『增刊號』！

特別增刊（全部讀切）
講談倶樂部
戰時增刊

熱砂身を燒く百三十度の酷熱に奮戰する皇軍、今や緊張と興奮の非常時日本に娛樂と慰安の巨彈を贈る！
面白い、トテモ面白い、小說講談實話傑作ぞろひ號

甦生　加藤武雄

▲女の危機　暴風雨の夜と愛情　淺原六朗
▲義心俠膽　明月長脇差　村松梢風
▲嬉々快々　男禁寮異變　南達彥
▲貞操受難　本牧の女　戶川貞雄
▲煩惱地獄　金平下田の別れ　長谷川伸

原巖

悲壯櫻井鬼少佐

不死身の櫻井…と渾名された磊落不敵の櫻井少佐が、廣安門下の敵前交涉、あゝ護國の華、鬼神も哭く悲壯日本魂!!

隱し藝くらべ　一夕一大會（報）

これはびつくり、映畫各社の人氣スター男女十二名花が出しも出したり秘藏の隱し藝、グラビヤ大寫眞の寫眞大特輯本誌獨特の面白さ

●大奇術の種明し
●娛樂餘興智慧くらべ

▲出鉢鬼沒　大盜三ツ巴（國田　東京）

武運夫婦運　大倉桃郎
戀のオランダ人形　明石鐵也
冷刄月見船　三上於菟吉

▲都の憂鬱　曲馬團の娘…濱本浩
▲新作浪曲　戀慕武士道…松本英一

次郎長傳　心中奈良屋（神田ろ山）
戀の行方　蛇苺（村上浪六）
面白落語　夢八（笑福亭松鶴）
傑作落語　片棒（三遊亭圓洲）

三等病室の母（竹田敏彥）

親子の情　花吹雪お靜禮三　大下宇陀兒

北支事變武勇感激美談集（金山宏）
愛國の焰銃後に咲いた獻金美談（白山峰）
▲寒月に結ぶ戀
▲追跡する戀文

人氣花形　秘中の秘藝

妖艷怪奇實話

▲呪の塚に戀ふ女　楠瀨正澄
▲赤清殺し　塚崎直義
▲幻のオートバイ（志貴康二）
▲幽靈と組打（平山蘆江）

大懸賞つき犯人探し探偵小說　花首悲兒語

▲諷刺諧謔　牛づれ馬づれ（佐々木邦）　川口松太郎
▲俠艷一代　近江文次（一龍齋貞鏡）

定價六十五錢　送料五錢

大日本雄辯會講談社發行　東京・小石川（振替東京三九二〇）

全國書店に有り

政策の矛盾と跛行を戒しむ

統合しての進出が必要

一

戰へば必ず勝つ皇軍の勇武は、事變の勃發以來遺憾なく發揮されて、幾多の軍國美談と共に、國民の血は沸き肉は躍るのであるが、帝國が眞に東亞の安定勢力たるの實力を示し、その使命を完うするが為めには、どうしても今度こそ拔本塞源の措置を執らねばならぬのであるから、時局は相當に永續するものと見なければなるまい。少くとも國民はその覺悟を堅めこれに照應する確乎たる決意をもつて時局に對處しなければならぬのである。總督府で二十四日に開催した全島地方長官會議も、此の趣旨に出發して、今後島民が永くその緊張を持續すると共に、社會各般の狀態を非常時局突破に十分であるやうな仕組に建て直さなければならぬのであるから、此の際さらに適切なる政策を打ち立てる為めに討論研究が行はれたのであつた。

二

それが為めには從來缺陷のあつた部分に對する形式上の機構の整備も無論必要であらう。それから從來缺陷があつた譯ではなくても、今後の事態に適應して行くために、新なる機構を必要とすることも起つてゐるであらうと思はれる。さらにまた現行制度の中で特に擴大強化を必要とする部分の出て來ることも必定であらう。總督府においては夙に機構の改廢整備に着手、なほ研究中に屬するものもあり、既に成案を得て來る臨時議會の協贊を得て一擧實現の運びに至るべき手筈になつてゐるものもあるやうだ。然してそれ等の現れ來る所を靜かに通觀し、その内容に嚴密なる檢討を加へて見ると、時に矛盾した二つの行き方の必要から來る機構制度がそのまま平氣で大手を振つてゐる點のあることは大に留意を要する點であると思ふ。

三

いま一二の例を擧げて見れば、過日の部局長會議において總督府に情報部を新設することが提案されこれを制度化することに大體の意見の一致を見たさうであるが、此の情報部とは内外時局の重大なる際、特に各方面の情報を蒐集、當局者として適確なる判斷のもとに政策の樹立に資すると共に、一般民衆にも亦正確なるニュースを提供してその判斷を誤らしめざらんとする所に、特にその新設の必要を痛感されるに至つたものと推察される。然かもその實際を透視すれば多分に言論統制的意味を帶びてゐることが感ぜられるのであるが、一方において斯くの如く言論統制の必要に出發したる新制度が實現せんとするかと見れば、他の一方においては、極めて放縱なる言論が舊態依然として放置されてゐることは、政策の一元的統合性を疑はしむるものなしとしない。

四

さらに最近各方面から要望されてゐる電力問題に就ても、工業化の基礎條件として電力の安價提供に就ては逸早く着手すべき點であつて、尤もその事は既に數年來總督府當局並に台電當局の苦心工夫してゐる所である事は諒承するが工業化政策上の必須問題としてこれなどは一段の努力を要する點であらう。さらにまた燃料問題が國策上の立場からは勿論台灣工業化の上にも焦眉の急を要する問題であるにも拘らず、その為す所が遲々として姑息であるのは、工業化の大方針の下に躍進また躍進を期待される現時の台灣として、一脈の物足らなさを感ぜざるを得ない。勿論當局においてはそれ相當の計畫もあり決意もあることは推察されるが、工業化に一決した政策の統合的進行の上から是非ともその速かなる解決を希望せざるを得ぬ。

五

要するに現下の時局が外觀のみの緊張風景ではいけない如く、制度や機構も、外觀の威かめしさを整へたのみでは斷じて不可である。それは寧ろ有益でないのみならず、時として弊害すら伴ひ得る場合が考へられるのである。總督府の諸政策が根本においてその進むべき方針を一決してゐる以上、總ての政策がこれに統合されたものでなければなるまい。その間に矛盾や跛行してゐる部分があつては全體としての躍進に大なる障碍となるであらう。當局者は此の點に深く留意し、然して事を為すに當つては果斷を要すること今日の如く必要なるはないことを切言しておくのは、必ずしも無用の杞憂にあらざることを信ずる。

北支戰線　皇軍の活躍

居庸關を占據す

壯烈な山嶽戰を演じて

【東京二十四日發至急報】二十四日午後零時十五分陸軍省發表＝南口方面に於ける我が○○部隊は二十二日居庸關附近長城の一角及び其東北方三キロの標高千百五十米の高地を、○○部隊は居庸關西方約十キロ附近の長城線の最高點標高千三百九十米の高地を奪取し、○○部隊は廿二日午前四時鎭辺城東方五キロ標高千百二十米の高地及びその南方三キロ半宵灰嶺を占拠した、また○○部隊は二十二日夕、鎭辺城に進入しその西方及び北方線を占拠した

【新京二十四日發同盟至急報】獨石口（平綏線沿線）前面の支那兵膺懲の○○部隊は二十二日沽源方面より行動を起し二十二日夜獨石口の支那兵を擊破同地を占領し更に敵を追擊中

【居庸關二十四日同盟特派員發至急報】わが軍は二十三日午前六時居庸關を完全に占拠し南門樓頭には千田部隊の日章旗高く翻へつた

【天津二十四日發本社特電】南口を失つた中央軍第八十九師は南口北方五哩天下九塞の随一と云はれる居庸關に拠つて頑強に抵抗を續けつつあつたが我が方は猛擊に次ぐ猛擊を以て一歩一歩之を壓し壯烈なる山嶽戰を演じた後二十三日午前六時遂に之を屠つて關門樓上高く日章旗を掲げた

張家口を猛攻擊

南北から挾擊、空軍呼應

【多倫諾爾二十三日發同盟】日支協定を蹂躙して察哈爾省察北六縣に侵入した中央及び共産軍擊破の為め蹶然起つた日本軍各部隊は二十日午後より察哈爾方面に軍事行動を起して長城線一帯に半永久的ベトン陣地を構築し進擊態勢にあつた支那兵に對し航空部隊と協力一齊に猛烈な攻擊を開始した、張家口街道沿線の天險とベトン陣地にある敵は頑強に抵抗したが折柄の月明に南方高地を放棄し二十三日午前數個列車を仕立てて西方に退却を開始した、一方急追中の○○部隊は万全縣城の一部に進擊して南方高地を占領した、更に○○部隊は二十三日午後十時より猛烈なる攻擊に轉じ一擧に張家口陣地の敵殲滅に移つた、又○○部隊と協力中の空軍は突如張家口方面の敵陣地上空に飛來し猛烈なる爆擊を敢行し、南口方面より北上の○○部隊と共に○○より南下中の皇軍と協力作戰に出で頑強なる支那軍に對し殲滅的猛擊を加へてゐる

懷來方面に敵を追擊

【天津二十四日發同盟至急報】支那駐屯軍司令部二十四日午後零時三十八分發表——南口及び八達嶺方面縱幅凡そ八里に亙る山嶽地帶の天險に拠り漸々兵力を増加してその數約五箇師團に達し頑強なる抵抗を持續しつつありし支那軍に對し軍の一部は過日來これを攻擊中のところ本早朝敵線の一部を突破し懷來方面に向ひ果敢なる追擊を實施中なり

萬全を完全に占領

【新京二十四日發同盟】關東軍發表——二十四日[illegible]東軍察哈爾作戰軍の○○部隊は万全（張家口西北[illegible]キロ）を完全に占領し續いて前進中なり、また同時に○○部隊は孔家莊（万全南方十三キロ）を占領し平綏鐵道を完全に二分せ[illegible]

【多倫諾爾二十四日發同盟】二十四日拂曉万全縣を占領した○○部隊は目下張北保安隊をもつて城内の殘兵を掃蕩中である、[illegible]軍は目下万全縣城西南側高地より南方に向ひ潰走中の敵を追擊中で張家口占領は目睫の間となつた

空軍、大同を爆擊

【多倫諾爾二十四日發同盟】二十三日[illegible]家口より大同に向ひ退却中の支那軍用[illegible]數箇に對しわが空軍は二十三日午前午後[illegible]り數回猛烈な爆擊を敢行し敵に甚大なる損害を與へた

【天津二十四日發同盟】二十四日午後二時支那駐屯軍司令部發表——飛行隊は朝來惡天候を冒し南口方面の戰鬪に直接協力する[illegible]に延慶、懷來等の後方部隊に爆擊を敢行し敵を混亂に陥らしめ沙城南方の線以西を退却中の敵に對し空中攻擊を加へつつあり又[illegible]上の要地たる大同を爆擊中なり

我軍長城線を確保

【居庸關二十四日發同盟】南口鎭を占領後激戰を[illegible]てゐた奈良、妻倉兩部隊は居庸關の要害を占領し[illegible]四日午前既に八達嶺の天險に拠る十万餘の敵兵の中央を突破し更に平綏線に添ひ懷來方面に進擊しつつある、これでわが軍は長[illegible]を確保するに至つた

支那軍の後方を遮斷

【多倫諾爾二十四日發同盟】○○にて○○部隊發表——二[illegible]日午前七時關東軍諸部隊は孔家莊（万全南方約四里平綏線[illegible]入り確實に平綏線を分斷しその他の各隊は續々張家口西南高地を占拠して今や察哈爾省に侵入の支那各軍の後方を全く遮斷せり

蒙古軍も協力

侵入の南京軍を包圍

【新京二十四日發同盟】蒙古軍政廳最高首腦者德王は察哈爾、メイシリンゴル外四旗に對し不法侵入した南京軍及び共産軍を擊破すべく命令し八月十日より軍事行動を起し張北を中心に左右兩翼蜿蜒實に百二十里に亙る蒙古平[illegible]の敵と激戰を交へ敵三千[illegible]二十三日夜は潰走する敵を[illegible]中、蒙古軍政府領内の敵[illegible]の為め二十三日より全く[illegible]殲滅も一兩日中と見らる[illegible]での戰鬪で蒙古側の死傷[illegible]名である——

靜海縣城を占據

（津浦線沿線の戰況）

【天津二十四日發同盟至急報】二十四日午前[illegible]しわが○○部隊は二十四日朝來同地攻擊を開[illegible]

【天津二十四日發同盟至急報】支那駐屯軍司[illegible]占據せり、敵の遺棄死體二百數[illegible]

激戰數刻に亙り

○○と○○を占領

[illegible]を物ともせず前進激戰數次の後遂に○○及び[illegible]

某國旗の影から

敵、我が軍を攻擊

上海上陸の矢住隊長傷く

【上海二十四日發同盟】[illegible]

支那軍を大掃蕩

[illegible]

我陸軍は進出又進出

[illegible]

一般男子居留民の引揚げは不必要

山東は戰はずして解決する

海軍武官室の意向

【青島二十三日發同盟】[illegible]

定例閣議

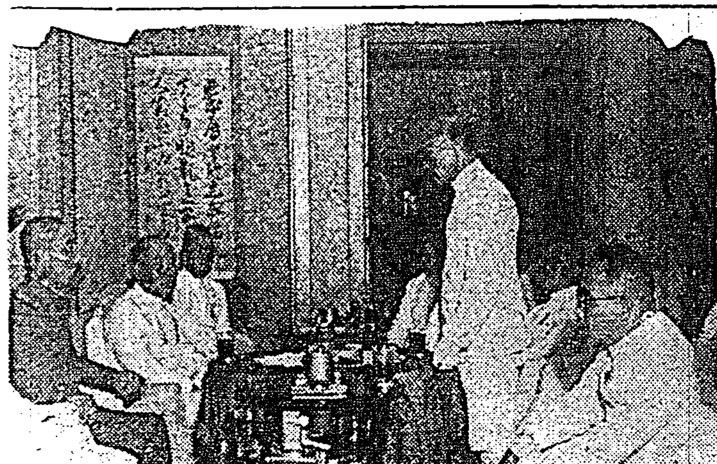
[illegible]相より北支並に上海における諸般[illegible]可決、次に[illegible]

地方長官會議終る

各局より重要指示

地方長官から民情を報告

[illegible]



小會派代表を招いて懇談

政府の方針を説明

[illegible]

臺灣軍に感謝

古莊軍司令官を地方長官が訪れ

[illegible]

將官豫備役

[illegible]

古莊軍司令官

初度巡視

基隆各部隊を

[illegible]

ハル長官聲明

[illegible]

各種モーター　サイレン
大甲街驛前南通
大甲鐵工所

臺灣銀行

天幕　防空用暗幕　兒童用
臺北本町　竹腰商店

大阪商船

近海郵船

總ゆる新藥賣藥を網羅して居ります
廣生堂藥舖
臺北市榮町四丁目

淺井病院
臺北市末廣町
小兒科　呼吸器病

樋詰醫院
内科　小兒科

ASAHIBRAND
時代の生んだ熱帶地向の最高理想的靴クリーム
旭靴クリーム
製造元　旭洋行

飲め！　生氣溌溂　乳酸菌　ヨーグルト　整腸、營養　の二重奏
一本十二錢　月極一本十錢
臺灣畜産株式會社

事變突發と臺灣の……對支貿易……（上）

仲繼輸出への影響甚大

今次日支事變が全支に波及せるため本邦の對支貿易は全く斷絕されるに至り台灣の對支貿易も各地の排日激化、邦人の全面的引揚げ對岸、南支各航路の停止により八月中旬以後は完全に經濟斷交となつたので事變の治まるまで茲當分の間は貿易は全く斷絕の外なきに至つた、暴戾なる支那がその非を改めるまでは斷乎之を膺懲するに帝國の方針は既に決せられた今日多少の犧牲はあつても經濟斷交により彼へ痛撃を加へることも亦已を得ぬ、今その影響について少し述べて見よう

× ×

我が台灣の昭和十一年中對外貿易輸出額は一七、五九一、五七〇円にして内中華民國への輸出は七、八七八、九二〇円にして總輸出の四四%を占めて居り、この内仲繼貿易による對支輸出は（厦門、福州、汕頭、廣東、潮州、上海其他）五、三三三、六六三円で全島對外仲繼輸出總額六、一一六、四六七円の八七%を占め對支輸出額の六八%に當り對支仲繼貿易が對支貿易上如何に重要部分を占めてゐるかが察知出來よう。從つて今次事變の犧牲も仲繼貿易を業とする中間商人の打撃が最も大である。對支輸出の最近五ヶ年間の趨向及重要品別を示せば左の通りである

◇對支輸出額對仲繼輸出額對照表（單位千円）

年別	對支輸出	内仲繼輸出
七年	六、五四四	五、〇四四
八年	四、七六六	二、七七〇
九年	八、五七四	五、七一九
十年	一〇、〇四五	七、〇三五
十一年	七、八七八	五、三三三

◇仲繼輸出重要品表（十一年）（單位千円）

品名	對支輸出	内仲繼輸出割合	其他への輸出
鹹魚	一八六	一〇〇%	一九
鰹節	二六	一〇〇	二六
揮發油及輕油	三九	九六	二八
燐寸	一〇	一〇〇	一五
毛絲	九九	一〇〇	一
綿織物	九七	九六	一〇三
毛織物	一四四	一〇〇	八三
絹、人絹及交織物	一、五四〇	一〇〇	一〇〇
乾魚	三三	九六	一〇

の輸出も多少影響を受けてゐる模樣である

時局産業への貸付頓に激增

日銀から興銀へ供給

【東京二十四日發本社特電】事變進展に伴ひ兵器工業その他時局上緊急を要する産業の資金需要は最近頓に激增し之等は總て普通銀行の手形割引から從來の融通關係と別個に興銀に貸出を申込んで來てその額も既に約四千万円餘の巨額に達してゐるが、かかる時局産業への興銀新規貸出について日銀も亦同意するに至り之が資金を興銀に供給することとなつた、而して既往貸付の肩替り資金の放出も既報の如く行ふが緊急を要する時局産業への新規貸出はそれ以上に緊急を要するので差當り興銀振出の融通手形の割引によつて此の分の融資を急ぐ方針であり月末までには雙方を合せて五千万円以上の資金放出が行はれるものと期待されてゐる

七月中金現送額

一億七千四百萬圓

累計三億七千九百餘萬圓

【東京二十四日發同盟】大藏省發表に據る七月中における金現送額は一億七千四百十四万円の巨額に達し三月現送開始以來累計は實に三億七千九百五十六万六千円となつた七月中における朝鮮台灣及び南洋を含むわが全土の金地金輸出入總額は次の如し（單位千円）

	七月	前年同期
△輸出		
内地樺太	一七四、一四二	三五、八二一
（内地產金）	一四〇、一四〇	
朝鮮	ナシ	ナシ
合計	一七四、一四二	四四、三二七
△輸入		
内地樺太	ナシ	ナシ
朝鮮	一七〇	一、三〇〇
台灣	八八	一三〇
合計	二五八	一、四三〇

生保の投資につき日銀總裁へ陳情

東株代表者から

【東京二十四日發本社特電】東株では廿三日夕刻役員並びに取引員組合側の市場對策協議の結果に基き二十三日午後七時杉野理事長以下代表が麻布の私邸に結城總裁を訪ひ最近の株式市場の實情を說明し原因の一は最近生保會社筋が株式投資を手控へてゐる事にある、而して之は生保會社が事件公債消化に努力を求められた結果公債應募の餘力を蓄へんとしつつあるためである、かかる實情に鑑み日銀では生保會社の事件公債應募に際してもそのため株式市場が不振に陷るが如きことのない樣十分の考慮を拂はれたい旨を陳情し、之に對し結城總裁はその旨を諒とし生保會社の證券投資を抑壓するが如き意向なき旨を言明し適當なる考慮を約した、なほ東株では二十四日さらに大藏、商工兩當局にも同樣陳情をなした

日支經濟斷交と臺灣商人の影響

織物類輸出者が打撃

北支事變の當初七月下旬頃迄には上海、香港、福州方面から台灣に對する綿、麥粉、福州杉、燐寸等の輸出業者の現金交易主義と賣掛代金の送金督促に依り台灣の輸入商人は台銀か其の公司其の他の爲替業者に託し對岸へ送金したので、爲替業者は一時は却つて繁昌したが、八月上旬以來支那各地の對日空氣が次第に險惡化し台銀の各地支店も引揚げたので上海方面に對する送金は八月十五日、汕頭は十六日、福州は十九日、厦門は二十一日から中絕した、現在取引の出來る所は僅か香港丈けである、此の結果台灣商人の受ける影響は頭髮材問屋は現代の未拂ひが少くとも數十万円以上あるから問題なしとして厦門、福州方面に一ケ年に一千万円ほど行く人絹、ポプリン、綿布等の賣掛代金未回收の分に相當あり此の方面の打撃は少からざるものと氣遣はれてゐる材木屋も雜貨屋と同じ立場で心配す

南支と綿布商

菊元も厦門を引揚げ

日支事變の擴大と共に南支の形勢も險惡となり廣東、汕頭に次で福州、厦門の在留民も引揚げ本島と對岸各地との貿易は全く杜絕し唯だ英領香港との貿易が引續き行はれてゐるに過ぎない、本島よりの對岸輸出品は何と云つても綿布人絹等が一番大きいが、便利屋によるものは早くから杜絕し代金の回收つかないものも相當に多く中には賣掛代金を或程度に見切つて決濟つけた者もあり又台北の綿布問屋中南支に出張所を持つてゐるのは菊元商行だけであつたが、同店厦門出張所も愈々引揚げることになり店員四人中内地人二名と本島人一名は二十三日台北へ引揚げて來た右に付同店支配人は語る

厦門出張所は去大正八年私が行つて開設したもので同地には台灣籍民も二万近くゐたし泉州其他の奧地もあり我が綿布人絹の販擴めに努力し相當成績を收めて來たが今度の事變で一時引揚げの已むなきに至つた引揚げと共に厦門の店に置いてゐた商品八十餘梱は台北へ持へ歸つたが之は先方で關稅其他納稅濟のものであるから他日再輸出の際復稅がタブらぬやう手配をすることになつてゐる、多年犧牲を拂る必要なく殊の契約品には政府の斡旋に依る受渡不能で結局は無條件の解約になる見込である

工業用酒精の追加納入を命ず

糖聯では原料不足で辛じて半額だけ應諾

【東京二十四日發同盟】糖蜜を原料とする工業用アルコールの昭和十二年度大藏省專賣局納入高は當初の豫定では前年度に比し一万五千石增の十八万石となつてゐるが最近時局關係需用の增加著しきため稍々不足を見越さるるに至つたため今回大藏省から糖業聯合會を通じ明治、台灣、日糖、鹽水港、帝國の關係五社に對し更に二万石の追加納入方を通牒し來つた、依つて右五社では當局の要求に應ずべく種々協議したが原料糖蜜不足の折柄とて明年度の新糖蜜を充足して辛うじて一万石だけの追加納入に應ずる事に決定しこの旨當局の諒解を求むることになつた、なほ無水アルコールの納入に關しては既報の如く本年度は四万七千石（内七千石は台灣總督府に對し）と當初の豫定通りである

期米三十圓割れ

蓬萊米も大波瀾

正市では追證徵收

連日落調を續けてゐた堂島期米は二十四日遂に三十円の大關門を割り二十九円九十六錢と前日より三十二丁下放れアト三十円十錢と戾し前場引で再び廿九円八十七錢と割れを見せたが、當限が前日より二円方、中限一円五十錢方鞘落し買方總投げの揚句七万石の解合成立したとの噂あり何らやら目先灰汁拔けした模樣で、後場は形勢一變三十円二十錢と急反撥し東京の如きは三十円七十一錢と前止より約五十丁高を報じて來た、正市蓬萊米は二十三日後場で先限九円五十四錢、中限九円五十九錢先限九円五十錢迄崩落し休日前より四十丁安を告げたが二十四日に期米暴落に朝場で當中九円三十錢合を見せ前場は賣人のみで買人なく立會不能となり形勢不穩と見た正市では二十三日前場現在買玉に對し一車に付五十五円宛追證拠金を徵收して後場定刻立會を始めたが期米の急反撥に買氣復活當限九円五十錢中限九円五十七錢と午前中場外の安値より四十丁高、先限九円四十七錢と安値より三十八丁高に寄付きアト三十七錢とタレ込み大波瀾を演じたが、期米の二十九円台は目先の底値とみられ期米以上に行き過ぎた蓬萊米も此の辺で目先底を入れたものとして場面の人氣も漸く落着くに至つた

蓬萊米激落

【大阪廿四日發本社特電】漸落の蓬萊は更に定期の落調に押されて暴落、中部直積三等十四円五十錢安値より四十丁高、等十四円二十錢となほ押し氣味にあり之は殘物の投下げに脅えたもので定期との鞘六百丁は近年の記錄にて不良の所へ投下げ厭迫を痛感、その上內地新米早出に蓬萊の條件を惡くしたものでその動向は極めて注目されてゐる

なく野輕することも出來ず所詮投賣りの外なしとせば今後少し買ひた所は平均買ひの方針に出づる方が得策ではないかと思はれる

上海爲替市況

【上海二十四日發本社特電】上海の爲替市場は内外銀行共に開店したものの商内極く少なくレートは區々である、對日爲替は依然一〇一円四分三賣り一〇三円四分三買唱へ、對英は一志二片四分一賣二片八分五買ひ、對米二十九弗十六分九買三〇弗八分三買見當で取引は總て現金に限られ、銀行預金で支拂ふ場合は許されぬ

地方債は可及的抑制

【東京二十四日發同盟】政府は廿四日の閣議で現下の重大時局において政府資金の增大並に物資調整の必要に鑑み地方債は緊急已むを得ざるもの以外は出來得る限り抑制する方針を決定した、細目は內務、大藏外關係各省で協議決定の筈

賣り損つた一期蓬萊米

約百八十萬袋殘つてゐる

殖產局の發表された八月一日現在の島內一期蓬萊殘存米は百五十一万三千八百五十石で袋に換算すれば三百七十八万四千五百袋である、七月末日迄の移出高は二百七十六万五千袋に上り、八月二十三日迄の移出累計二百八十五万袋で假りに月末迄四百万袋の移出高があるとすれば此の八月中の移出高は百二十三万五千袋になる、果して然らば八月末日の殘存は二百五十四万九千五百袋の計算で此の內から八月分の島內消費二十五万袋を控除すれば實際八月末の殘存は二百二十九万九千五百袋である、更に九、十の二ケ月分の島內消費高五十万袋を差引けば殘りは百七十九万九千五百袋で、その多くは九、十兩月中に內地へ移出しなければならぬが、昨年の例に依れば九、十の二ケ月中七、八十万袋しか出てゐないし十一円台の高値を買損つた中北部の手持筋は百斤當り二円七十錢方の暴落（二十四日の當中限底値は九円十七錢）を示現した今日年來の高値を覺えて安値は仲々賣り切れないだらうが最後迄持越した一期米は米質が惡いだけに

內地人農業移民の煙草作

全島一の成績

最初の經驗に拘らず

豫想以上の出來

昭和十一年期黃色種煙草の收納成績は既報の通りであるが、全島のうちで最も好成績を擧げたものは臺東郡下の三移民村でその成績左の如し

臺東郡下の煙草耕作移民村のうち日出村（二十五戶）は十年度に入植して既に昨年第一回の煙草耕作をなしたが、他の鹿野村（六十五戶）及び千歲村（百戶）は十一年度移民であり、中には煙草耕作には全然經驗のない者も多數ゐる有樣であつた、そこで今回の成績は當初與分危ぶまれたにも拘らず、專賣局の指導員（四十戶を單位として一人配置）及び總督府の移民指導所職員の命令を忠實に守つた結果遂に全島一といふ好成績を擧げたのである、即ち一戶當り栽煙草賠償金は二千三百十九円で、三移民村（百九十戶）全體では實に四十四万円といふ多額に達した、然して當初の豫想としては一戶當りの賠償金平均一千円程度と看做されてゐたものが、日出村の如きは豫想より四百十九円もの向上を示したのである、之は一に移民達が指導官の命を守り粘土の地や石礫の地にも拘らず肥培管理、灌漑排水、病蟲害の驅除に努めた賜であり、而も之は僅々四ケ月內外の短期間における收入であるから素晴らしい、だが然し何分にも未だ萬事につけ訓練が足らず殊に勞力の不足と勞働分配技術不馴れのため內地から兄弟親類等を呼寄せ或は附近の本島人を賴む等の所謂雇傭勞働が三分の一も占めてゐるので勞ひ手取金はそれ丈け減少する譯である、因みに前述の賠償金を一甲當り換算すれば一千七百五十三円であり、これを全島の平均たる一千三百八十一円に比して格段の相違である

正市で追證徵收

買方一車五十五圓

前場立會停止、後場再開

蓬萊米は內地大暴落による期米の崩落につれ暴落の一途を辿つてゐたが二十四日は遂に期米の三十円大關門を割るに至つて正米市場も朝場に於て前日の公定相場一期蓬萊當限十円〇二錢、中限九円九十八錢、先限九円九十二錢より退勝收規定の六十丁以上に低落し前場立會では賣方九円三十六錢に對し買方一聲も出ず聲無しと云ふ慘澹たる場面となつたので立會を停止し各組合員に左の如く追證拠金一車につき五十五円を徵收する旨告示した

▲追證拠金徵收の件

目下の相場は著しく下落を來し昨二十三日の段入値段に比し殆んど證拠金全額に到達したにつき市場運用上遺憾なきを期するため本二十四日午後一時迄に買方に對し二十三日の殘高を基準として一車五十五円の追證拠金を徵收す

依つて各組合員は夫々客筋より追證を纏め午後一時迄に實際四万七千六百円を市場に納入完了したので後場より立會再開した、尚二十三日後場より二十四日前場迄の出來高は場の內外を通じて二千車を突破するの大商內であつた

在來種は本年の新安値

產地總投げの態

期米、蓬萊米の連鎖的大瓦落を眼目に下鞘つてゐた自台在來米は漸く九円程みで保合つてゐるが、二十四日蓬萊米の全面的暴落を際めて產地は遂に耐へ切れず百斤八円五十錢と前日より四十錢方の大暴落を演じ浮き腰の手持筋は續々と投出した、島內在來米百五十斤十一円八十錢、島外十二円十錢と何れも本年の新安値を現はした

東西南北

台灣正米市場與理事長は辭表提出中であり且つ現役員全部の任期も滿了となるので來る二十八日の決算總會では全役員の改選が行はれることになつてゐる▲ところが理事長の留任はこの際不可能と聞はれその後任に付ては色々取沙汰されてゐるが、一般の見解は臺灣取引問題、米穀作見越による米價暴落のため內外地を通じた米穀統制の發動、台灣米の[illegible]等の重大問題を控へて居るので[illegible]

是り何れも同市場の將來性並に存立性に重大關係あるものばかりである▲此際手腕力量ある大物を必要とするが之も前述の見透しが多少附くに至らねば輕々しく決定することは市場として大なる不利を招くに至るから當分の間理事長席は缺員の儘か或は山理事の兼任とし與務局變の保地を殘すべしとの自重論が多い▲この中に在つて組合員中人望高きは代行會社社長黃金生氏で[illegible]ある[illegible]組合員中に[illegible]の如き[illegible]

株式

內外商況欄（廿四日著電）

市場對策も利き賣込反動で急反撥

兜町前場況

【東京廿四日發同盟】長期、陸軍の某地上陸と市場對策等で漸く落付き模樣となり殊に青島方面の平穩を現はし鐘新の八円高を筆頭に舊新三円清紡三円五十錢新四円九十錢東洋紡四円十錢富士紡舊新一円三、七十錢と何れも反撥し、帝人倉紡三円二十錢新四円五十錢方鳥唐をはじめ新二円五十錢と軒並に高く、砂糖株は日糖新四円二十錢鹽糖四円四十錢新二円二十錢新明糖一円五十錢新糖は一円七十錢と何れも高く、軍需株も一齊に反撥し浦賀三円八十錢新一円七十錢三菱重二円六十錢小倉鋼一円七十錢日鐵新一円六十錢方高、東株は舊二円二十錢新四円、日魯二円新一円四十錢日魯一円柏株、石油株、炭礦株その他も概ね一、二円高く、王子二円九十錢ラサ三円九十錢と何れも高く、短期 東株關係者の對策に期待を繫いで漸く反撥氣勢に轉じ新東は百三十九錢と三円三十錢方上値から十三、五円方反撥したが、と戾りに大引鐘紡親子は昨日の安値は二百四円台に舊鐘は十六円格みとなりその他も軟派の手當め急ぎ買物一巡とともにアト何れも反撥商狀を見せた

兜町後場況

【東京二十四日發同盟】長期、市場對策好感で人氣落着き模樣となるに連れ軟派の踏切相次で現はれ戾りを狙ふ手持株の賣整ぎもありて一氣に伸びきれぬ模樣だつたが大引前保合步調で富士紡新一円七十錢高下り帝人一円七十錢高の外は小高下區々日魯一円四十錢高同新鐘紡新は一円三、四十錢安と區々寫り軍需株は引續き頑強で古河、小倉等六円と猛反撥を續けレーヨン又八十円台に吹き出し帝人も百十円台を奪還し其他も良好であつた

東短取組喰合

新東	二六九、五六〇株	賣方四七店　買方五三店
日產	四九、五八〇株	賣方三四店　買方六二店

東京長期總取組

當限	七一七、一九〇株
中限	八九五、九二〇株
先限	四二五、〇〇〇株
合計	二、〇三八、一一〇株

同短期日步

新東　二十六錢　日產　十二錢

兜町展望

【東京二十四日本社特電】青島の空氣險惡化の事件發生と二十億突破說に度膽を拔かれた買方の狼狽投げで昨二十三日近來稀な安値に突込み大波瀾を演じたが今二十四日は我が陸兵の敵前上陸に戰局益々有利を報じ、一方青島の空氣稍々緩和のニュースに執拗な賣人氣も一巡の形となつて最も突込みの激しかつた鐘紡中心に諸株一齊猛反撥した▲尤も東株首腦者の大童な非常對策具體化に伴つて組合及び代行會社の積立金動員や生保團の買出動となつてはさすが執拗な賣方も太刀打出來ぬわけだ▲後場に掛けては堪ねて大同して買込んだ連中の踏殺到して新鐘の如き二百十六円台に猛然立直り新東も百三十五円台に引返し昨二十三日下げただけ戾したわけ▲何れにしても採算無視の行過ぎた答顏面と云ふわけだ過去の上下動大波を喰つて胄くなつてゐるものも尠くないと云ふは如何に欲の世とは云へお氣の毒

北濱雜觀

【大阪二十四日發同盟】東株の積極的對策に惡化人氣を喰止め昨日の慘落は却つて目先の灰汁ぬけとなり且つ政府は興銀を通じ事業資金を放出し生產擴充政策助長方針を示したため猛烈立直りの姿勢をとり東新は三十二円台へ鐘紡は二円九十錢高の十四円から十七円八十錢と急騰し同新も二百円挽回し六円八十錢上放れ他の諸株も追隨的に引戾し稍々安心氣分が漂ふに至つた

東京市中コール【二十四日本社特電】

	安値	高値	前日
翌日拂	〇、四〇〇	〇、八〇〇	〇、四〇〇
月越物	〇、九〇〇	一、一〇〇	一、〇〇〇

日銀帳尻（單位千円）【二十四日本社特電】

發行高	一、四九六、〇三三	一、四八六、三七六
正貨準備	[illegible]	[illegible]
預金	三六六、〇三三	[illegible]
貸出	六六六、〇六六	[illegible]
限外發行	三五三、三〇四	[illegible]

期米

買方總投げ

三十圓關門を割る

堂島米況前場

【大阪二十四日發同盟】昨日の慘落に人氣恐怖化し買方の總投げと當限の激落に先限も大關門を割り二十九円九十六錢と二十三丁と大下放れを演じアト利喰ひに三十円十錢まで戾したるも東京期近の激落の報に期近を中心の再慘落となり三限とも新値歿ひとなり結局當限三十一円〇一錢、中限三十円四十九錢、先限二十九円八十七錢と何れも新安値に瓦落して大引

堂島米況後場

【大阪二十四日發同盟】前場慘落の後を受け後場は玉整理に依り取組の改善を好感して期近の急反撥とともに先限も大關門を奪還して三十円九錢と二十二丁方の大上放れを示して寄付、アトも二十四錢と引締め引前二十一錢と押し結局二十八錢と高値に引けた

堂島雜觀

【大阪二十四日發本社特電】當限下げ足物凄く買方の恐怖相場現出何處まで行くか見透しつかず買方に對策なく大解合出來るまで賣方の跋扈に任す外ない▲買方盛に落城を餘儀なくされ東京筋をトップに解合出來始めた▲獨り先限のみは存外下進り風情、今朝は山種の買目覺しく同商のみにて殆面六千石買建の

米界餘聞

一期蓬萊米引寄 當限 中限 先限
落 一〇、〇〇 一〇、九二 九、六六

【大阪二十四日發本社特電】一揚日六十丁安に買方恐慌、解合秘密裡に運ばれてゐる爲め買方側の玉は小口に割れてゐる爲め買方側の玉は小口に應じられぬとは軟派の言▲買方は投げ退く限寄付大下落は投げ物山嶺の爲めより仕方なし、今朝[illegible]

大阪正米標準値【二十四日本社特電】

內地中米	三三、〇〇	朝鮮中米	三三、五〇	
蓬萊米	一〇、八〇	在來種	九、〇〇	
丸糯米	一二、一〇			

東京銘柄濟算前場

[illegible]

【大阪二十四日發同盟】天候良好と早場新米弗々出廻りに買氣沮喪せる外、買替決定に期近中心に投出され人氣恐怖狀態となり投げは投げを呼ぶ上軟派の急進擊と東京期近の土崩瓦解に先も三十円台の大關門すら維持し得ず三期新値歿ひの慘落となり買方は氣息奄々たる有樣である（前場）

分を合すと二万石は下るまいと▲値頃から見て最早大いした下値なしと見るのと秋天氣が崩れんか豐作人氣に賣過ぎた反動大ならんとそれを狙つてゐるのが山種の買根拠だと

砂糖

空賣筋の買埋で戾る

【清算】

【大阪二十四日發本社特電】ロンドン保合に落着き前日の反動で空賣筋の買埋あり當限安先限高アト底堅く結引

【現物】

【大阪二十四日發本社特電】分蜜は保合落着と定期高に小堅りとなつたが買手は見送り糖は手堅く賣手も焦らぬ

大阪砂糖現物【二十四日本社特電】

△分蜜TAB	一八、〇〇	TEA 一八、〇〇
DSA	一八、〇〇	
△精糖ST	二一、五〇	三〇鍍　二二、五〇
MS	二二、五〇	〇 二二、〇〇
△耕地白糖A双	二一、四〇	
△再製二溫OBB	一九、五〇	
△黑糖琉球〇	一五、五〇	

大阪重要商品【二十四日本社特電】

神戶ゴム現物	五九七厘
木綿文印現物	五八〇厘
モスB一現物	四二三厘
人絹織平地	八四厘
人絹帝人C	六五四円〇〇錢
絹紡糸二銘	三五四円〇〇錢
ネル九〇生地	七四五錢
麥粉新現物	七四〇錢
船舶來物	二五四円〇〇錢
電氣銅塊（大阪）	一二四四円〇〇錢
鋼板一分	一〇〇〇円〇〇錢
銑鐵第一浦	八六〇円〇〇錢
亞鉛板引	一円一三錢
浪板亞鉛引	九四錢
揮發油	六五八錢
木材米松大角	一円五五錢
曹達灰（內國）	二〇五二錢
毛糸ZU	[illegible]
北海小豆新三	八円七〇錢

神戶硫安相場

	賣	買
日本窒素物	三、八八	三、八三
三井電化物	三、九八	三、九三
關神	一〇一、〇〇	一〇〇、〇〇

神戶穀肥市中相場

大豆現物九、五〇　同神戶物八、三〇　豆粕現物一、五五　同先物一、四九〇　小麥內地物八、七五　麥粉（百石）四、一〇　朝石現物三、七〇　過燐酸15%物一、七五

大連特產前場況

【大連二十四日發同盟】大豆は外電安を入れ奧地筋の賣に安寄したがアト奧地の賣りにマバラ筋の買向ひ、外商の買付けあり現物及び九月限は又もや七円台に乘せを見せたる相場は目下揉み合ひ狀態となつてゐる、豆粕は無商內不活潑、豆油は商內不活潑で邦商側に筆商の買があつた

大連特產出來高

	定期	現物
大豆	一、二〇〇車	七〇車

大連特產材料

	出廻り	在庫
大豆	三三車	二、九一七車
豆粕	一車	一三万六千枚
豆粕日產	四四千枚	天候晴天

島內商況

臺灣正市 蓬萊續崩落

追證を徵收

◇前場 ▲一期蓬萊米 昨從來の崩落の氣先內地米百五十万石見當に依る古米拂下げは羽丸物に對す からうか之以上深追ひすることは無謀でもある軟派としては弱つて飛の總弄引締めなければならぬところであらう▲又蓬萊米としても內地沖食い百斤十円割れは石當り二十五円內外にしか當らぬ、期米との値鞘を五円としても値頃だし、四円五十錢鞘とすれば行過ぎた、これも何うやら底が附いた感がある。

正米市場役場

▲一期蓬萊米 出來不申

	當限	中限	先限
寄	九、四五	九、五四	九、四一
高	五〇	五一	三七
止	五〇	五七	四七
安	四〇	五〇	三七

▲一期丸糯米 各限不申

基隆在庫米

一期蓬萊米	一二三、六九一袋
一二期蓬萊白米	六、九〇〇
一期丸糯米	一、五一八
二期丸糯白米	八九四
一二期丸糯白米	二九
一二期在來白米	一〇四
合計	一三三、一三六
到着米	五四四車（六七三噸）

正市跡氣配

後場は場外より四十錢方の急騰を演じた氣先利喰に夕場場外は蓬萊中限九円四十六錢と後場より十一丁方呼吸押しを消せて跡五十錢揚み迄戾り南洋に幽風發生と期米止高で押目人氣に與した

蓬萊米現米相場

	前日	本日	前日比
一期在來米	八、五〇	四〇錢	
北部一期蓬萊米	九、三五	一六錢	
中部一期蓬萊米	九、四〇	二〇錢	
南部一期蓬萊米	九、二〇	一〇錢	
北部二期丸糯米	九、三八	一	

臺中米價（二十四日）

蓬萊米一期	九円五〇錢
出來高蓬萊米一期	一二、三〇二袋

高雄米糖相場

米全部不申	
分蜜糖現物	一九、五〇
耕地白双	二三、一〇
同　車糖	二一、八〇
赤　糖	一四、四〇

臺北糖粉雜穀

分蜜糖	一九、七〇
耕地白双	二三、三〇
同　車糖	二一、九〇
赤　糖	一四、五〇
麥粉　三羊印	四、六二
麥粉　仁王印	四、五五
麥粉　雪印	四、五五
麥粉　綠ダイヤ印	四、五〇
蓬萊籾	六、四〇
丸糯籾	六、六〇
在來籾	六、二〇

臺銀爲替建値

倫敦	一志一片一六分一五
紐育	二九弗
新嘉坡	二〇二圓
爪哇	五二盾八分一
馬尼剌	一七五圓
盤谷	一五八四分三
西貢	一三三四二分一
上海	一〇四四分三
西門	一〇四四分三
香港	一〇八四分三

有價證券賣買

大一證券

臺北市京町四丁目十番地

電話 七〇六六番 七〇六七番

陸軍省海軍省宮内省司法省 陸軍病院 全國刑務所 御採用薬

前大阪大學教授 醫學博士 照內豐氏創製

照內末（てるうちまつ）

明治三十年頃は蛋白質萬能時代で榮養と言へば蛋白。蛋白といへば牛乳鷄卵に限つて居りました。卵黃はどうでもよくて白身ばかり尊重したものが今日では反對に榮養價値は卵黃にありと決定りました。

昭和五年頃は脚氣即ち榮養と言ふ有樣であつたのが、今日では榮養期ち胚芽となりました

ヴイタミンB1は胚芽ばかりでなくビール酵母やヘーフエや糠にも在りますが、B2のダロウス、プロモーチーブ即ち榮養生長の要は胚芽に最も多く含有されることに對し異論の餘地はありません。

照內末は其胚芽より特殊の方法を以て抽出されたるヴイタミンB群の王者であります。

定價　大瓶四〇〇錢　小瓶一二〇錢　九十五錢　全國の藥店に有り

効 全

B1の効力

B2の効力

龜井藥品研究所

東京市淀橋區下落合

本紙の廣告は大小や文句に迷はず信用あるものを用ひる限り必ず効力を發揮する件

ワスカ一滴数日カホル

月の友五百番香水

御外出には是非

東京火災保險株式會社

資本金壹千萬圓

諸積立金壹千七百貳拾六萬圓

昭和十一年度（自昭和十一年七月一日至昭和十二年六月三十日）決算公告

貸借對照表

資産	金額
未拂込資本金	七、五〇〇、〇〇〇
銀行預金及現金	四、一〇五、八二〇
郵便振替貯金	一、七五〇、〇九〇
金錢信託	一、〇五〇、二八〇
貸付金	一、〇〇一、九〇〇
有價證券	一、三四四、八〇〇
不動產	一、一〇九、〇二二
什器	一、六〇〇、三七三
代理店勘定	二、四九〇、六三〇
外國保險勘定	五、三〇一、二五二
特約再保險勘定	一、三七一、三三〇
假拂金	一、五三五、八〇四
供託金	一、五五三、三六〇
合計	二八、二一七、五一二

負債	金額
株金	一〇、〇〇〇、〇〇〇
法定準備金	三、〇〇〇、〇〇〇
非常準備金	二、四五〇、〇〇〇
責任準備金	三、五一〇、〇〇〇
支拂備金	二、三〇〇、〇〇〇
政府納付準備金	一、九〇〇、〇〇〇
別途積立金	四、〇〇〇、〇〇〇
創業五拾周年記念準備金	七〇〇、〇〇〇
退職慰勞基金	一〇〇、〇〇〇
財產償却金	三〇〇、〇〇〇
未經過保險料	二四〇、〇〇〇
諸預り金	七八四、八五〇
他店勘定	四一二、二三〇
假受金	二一〇、〇四七
前期繰越金	一、〇一三、九一四
利益金	一、〇九五、〇三六
合計	二八、二一七、五一二

利益金勘定

一金壹百四拾壹萬八千八百貳拾參圓五拾八錢　利益金

之を處分すること左の如し

金五萬圓	法定準備金
金貳拾五萬七千參百九拾四圓四拾九錢	政府納付準備金
金參拾七萬五千圓（年壹割五分）	株主配當金
金拾八萬五千圓	役員賞與及交際費
金七萬圓	退職慰勞基金
金貳萬圓	創業五拾周年記念準備金
金拾萬圓	別途積立金
金拾六萬參千四百貳拾九圓七錢	次年度繰越金

右之通候也

昭和十二年八月十六日

東京市麹町區大手町二丁目

東京火災保險株式會社

取締役社長　南　一
常務取締役　菊地　文吾
常務取締役　戶倉　惣兵衞
取締役　安田　善五郎
取締役　大橋　新太郎
取締役　川西　貫一郎
取締役　末廣　清三
取締役　川崎　是一
監査役　高橋　季男
監査役　林
相談役　安田
相談役　長松　篤
相談役　佐々田　彥
相談役　森　廣　藏

當會社相談役代表取締役の改選は再選重任せり